

第1回 多文化共生に向けた情報交換会 2017年7月27日
ふりかえりアンケート回答（42：自治会 35/44、一般 1/1、協会 2/17、外国人 4/23）

- 講師の話で学んだこと、感じたことなどをご自由にお書きください。

【自治会】

・ 1 . 参加メンバーの「こんにちは」の表現。 2 . グループ内の自己紹介（名前・出身・趣味等） 3 . 質問— 磐田市に外国人は何人住んでいますか。6,878 人（約 7,000 人）。静岡県では 日本全国 240 万人。磐田市には地区別に外国人表がホームページに整理されている。 4 . 今日の会場には 6 ヶ国（フィリピン・タイ・ベトナム・台湾・中国）。又はどこの国がいる（ブラジル・インドネシア・ベトナム・ペルー...）。 5 . もし災害が発生したら—英語では理解できない—多くの人数がいる言葉が必要。 6 . 磐田に住む—日本人の年令構造と外国人の年令構造の比較（別紙配布資料 5 ページ） 7 . 地震のとき、どんな人がより危険により不安になるのか。 8 . 避難—逃げては理解できる。避難所のルール、禁煙等は理解できない。「高齢者、障害者、外国人が残る」 9 . 情報—リーディングチュウ太 色でむずかしさを表示—簡単な言葉におきかえると理解できる方法。 10 . 外国人—消防団、AED 講師、防災倉庫。コミュニケーションは、普段から連絡、意志連携が大切。

・ 外国人を支援する組織をしっかりと作る。防災などを考える。外国人に外国人リーダーになってもらうのも大事。

・ むずかしい言葉をなるべく使わない。

・ 1 . 各国のあいさつから始まり、自己紹介、講義を通して言葉・つながり・情報伝達のやり方の大切さを痛感した。 2 . インターネットの活用が役にたった。

・ 大変、参考になりました。外国人を受入れるシステムが出来ていない。日本に居住（生活）するための必要最小限事項は伝えて欲しい。

・ 思いのほか、外国人が住んでいる。日本語はもちろん英語も通じにくい。当り前の言葉でも、外国人には分かりにくい。

・ 言葉の壁をいかにしてのり越えるかが大切と感じた。短い言葉で「逃げろ」ぐらいのことは知らせておき、どこに逃げるかも知らせておくことが必要と思った。アジアから日本に来ている方が多いことが分かってよかった。

・ 情報伝達の方法等、外国人目線で話す事を考えていく。簡単明瞭。

・ 磐田で外国人の住んでいる人が 6,800 人いる。これからも多くなっていく。日本語がわからないのは当りまえという認識となった。

・ 磐田の中で、これだけの外国人がいた事が少しおどろきでした。

・ 外国人に連絡する方法（避難）する簡単な言葉で話す。小学低学年のことばで書く。

・ 連絡事項は、普通に書いていたが、わかりやすい言葉を使ったり、地元にいる外国の人に要約してもらって、書いて伝えることが必要だとわかった。常に言葉を交わす必要性を思った。

・ 思った以上に言葉はむずかしいと思いました。いろいろな国より日本に来ているのだと思いました。

・自分の住んでいる回りに外国人がどれくらいいるか確認しておく。避難場所を外国人に教えておく。

・言葉はなるべくわかるように。漢字は外国人にはわからない。読み方がわかってもらえ、言葉の意味がわからないとだめ。

・人口 6,800—外国人。磐田市 4%。全国 240 万人。タイ、ブラジル、中国、ベトナム、台湾。

・外国人が多い。ブラジル人が多い。ポルトガル語が通じる。タガログ語。外国人は学校へは行かない「避難（ひなん）」のことばが外国人はわからない。外国人は日本語がわからないのでイラストを作った方が良かったと思った。インターネットで見ることができるとわかった。

・外国の人たちに災害時、どうしたらいいか等の情報がうまく伝わっていない。日本語で書いた事が伝わっていると思っているが実は伝わっていない。

・難しい日本語は使わない。自治会住民との交流。祭典・防災訓練への参加呼び掛け。

・判り易い表現への留意。

・1 .防災時に外国人のことについては考えていなかったのが大変参考になった。2 .今後、地域にどの位外国の人がいるのか確認したい。3 .標示については該当する国での言葉標示が必要と感じた。4 .日頃よりコミュニケーションが出来る様、努めていくことが肝要。

・外国人にどのように接していけるか。（言葉・内容）インターネットで外国人の情報をえる。

・自治会の中でやる事が明らかになり参考になった。（自治会の中での外国人、ネットを活用してあらかじめ用意できる資料など）

・言葉が通じないのは大変なので、日本人、外国人とも事前に準備が必要だと感じました。外国人と日頃からのコミュニケーションも大切。

・情報の伝達方法、重要性。漢字は読めない、わからないとっていなければならないと感じた。

・伝える事のむずかしさがわかりました。外国人の考えていることが少しわかった。災害対策を具体的に学べました。

・今まであまり気にもしていなかった災害時での外国人に対し、大変勉強になり今後役に立ってたいと思います。まずは、確認から始めたいと思います。

・自分の自治会にどこの国の方が住んでいるのかわからない。

・防災時又は大変な事が起こった時に、外国人に対してどの様な対応をするか考えさせてくれました。情報がない事が一番つらいです。

・言葉のちがいを理解して、ポスター等は絵文字を使って表示する。

・自治会としての役割を話し合うようにしようと思います。

・自分の自治会内には外国籍の方が殆どいないため、日本語ですべて伝達（コミュニケーション）ができると思っていたが、磐田市内には 7,000 人弱の外国人が居住していることを改めて受け入れ、もっともっと多文化との共生の視点を持たなければならないと感じた。特に万一の災害発生時には、外国人との間に「言葉（文化）の壁」が安全安心の妨げになら

ないよう、基本的な言語は身に付けねばならないと思った。防災上、役に立つ様々な資料・情報をもらえてよかった。

- ・外国人と対話する時の話し言葉に工夫をこらすことの必要性を感じる。
- ・日本語ボランティアの方が、日本語で教えていることをはじめて知りました。外国人の方と、もっと話す機会を増やすことが大切。
- ・防災での情報伝達方法の難しさ。外国人と日本人の意識の違い。(学校へ避難)。言葉の壁が厚い。(避難の言葉、禁煙)。東南アジア各国の人の多さに気付いた。

【一般参加(学生)】

- ・「言葉の壁」は、話し言葉さえ通じれば大丈夫だと思っていたが、読み書きや、さらにひらがな、カタカナ、漢字まで理解できないと困難が生じることを学んだ。こうすれば通じるだろうと決めつけてコミュニケーションを図るのではなく、相手が理解しているかどうかを考えながら、コミュニケーションを図っていきたい。

【協会日本語ボランティア】

- ・実践できる内容で、他地域でもぜひやれたらよいと思いました。

【ブラジル人日本語回答】

- ・自治会の方々が熱心に参加されて、外国人もはりきって聞き入れていて有意義な時間でした。災害に真剣に取り組み、他の者も助ける事を努めたいものです。

【ブラジル人ポルトガル語回答】

- ・Gostei muito por abordar no ponto de vista de uma pessoa leigo no assunto. (一般人の視点で取り組むことが出来たので とても良かったです。)
- ・As informações foram muito precisas e necessárias.O expositor usou uma metodologia excelente,promovendo a interatividade. (正確で必要な情報でした。講師の方は優れた方法をもって、交流を促進してくださいました。)
- ・Muito importante essa palestra. No Brasil não preocupamos com isso. Para os brasileiros é preciso saber o que fazer em um terremoto e onde se refugiar. (とても重要な講義でした。ブラジルではこういう心配はありません。ブラジル人も地震の時にどうするか、どこに避難するかを知る必要があります。)

- グループワークで話した感想をお書きください。

【自治会】

- ・外国人の日本語のわかる人にリーダーになってもらう。リーダー研修(外国人)を行う。
- ・災害発生時の役割について。要配慮者。外国人。
- ・どのように話をしたら良いかが解らない。日頃のあいさつから始めたら良いのでは。
- ・もっと外国人と話し合いをしたい。地域に住んでる外国人との交流が無い。自治会は交流を望んでいる。
- ・各自治会での対応が少し分かった。外国人の方が話が上手で驚いた。(明るい人たちが多い。)
- ・自治会未加入の外国人の避難方法、情報伝達の方法の検討を早期に実施しておく。各自治

会の対応が違う事がわかり、自分の自治会の参考になった。

- ・短時間で防災情報など理解はむずかしい。通常（日常）でコミュニケーションをとっていかないとダメ。個人情報の管理など一律にできない。自治会の高齢化。動ける人が少ない。他の地区などの応援をお願いしたい。

- ・自分の自治会には外国人がいないので、今日のような事を考える機会がなかったので、有意義でした。

- ・外国人は住んでいる場所が分からない。避難する所が分からない。個人情報があるためにどこまでも追求できない。

- ・言葉が通じなくて、絵をかいたり、図で示して、理解してもらうということで大変であった。外国人の転入については、行政より自治会長に連絡をしてほしい。連絡がないと把握できない。

- ・いろいろな考えを持っていることがわかった。

- ・自治会長として、もう少し勉強をしていきたい。

- ・外国人の情報を把握する。避難所をしっかりと教える。防災訓練に外国人も参加してもらう。自治会の名簿（外国人なども含める）

- ・自治会の役割はみんなに広報した方が良くと思った。災害の時はまず自分を守ること。

- ・外国人とコミュニケーションをとれる様に、ふだんから自治会の活動に参加してもらうこともいいのではないか。

- ・自分の管内には外国人が住んでいないので、該当地域の苦勞を感じた。

- ・地域毎に災害の意識感覚が違うことがよくわかった。

- ・自治会内で全員がある程度役割を共有する。外国人がどの程度住んでいるか。

- ・地図上で自分の住居を短時間で探すことが困難と思った。

- ・外国人の現状を話した。ゴミ出しや、自治会に入っていない人がいるのをどうするか？

- ・自治会の事をこまかく説明する。

- ・共生するためには、情報を持つことが重要。

- ・特に記述するほどの話題は出なかった。

- ・地域に外国人が何人いるか、要支援必要者が何人いるか、個人情報だと言われ、なかなか正確に知り得ない。行政からの情報が少ない。

【一般参加（学生）】

- ・まず、行政と地域との連携不足で、自治会が外国人が何人いるのか把握していないことに驚いた。災害時に連携ができた地域をモデルにして、早急に対応すべきだと感じた。

【協会日本語ボランティア】

- ・外国人の情報をもっと出してほしい（どういう人が住んでいるかまったくわからない）どのようにして参加してもらうかが問題である、などの声がきかれました。

【ブラジル人日本語回答】

- ・災害訓練に参加する重要性を感じました。

【ブラジル人ポルトガル語回答】

- ・ 1 .Pôr capacete e sair fora.(ヘルメットをかぶって外へでる。) 2 .Ver se dentro é mais

seguro ou fora é mais seguro. (中が安全か外が安全か確かめる。) 3 . Na orla marítima procurar torre de refúgio. (海岸近くだったら避難タワーへ避難する。)

・ A mesa foi composta por uma maioria de brasileiros.O líder esclareceu ações de emergencia.Foi possível fazer contatos importantes.(グループワークではほとんどの方がブラジルの方でした。リーダーの方が緊急時の時の方法を説明して下さり、良い交流が出来ました。)

・ Falamos como se proteger em caso de terremoto; (地震の時どうやって身を守るか。) Entrar debaixo da mesa(机の下に入る)Pôr capacete(ヘルメットをかぶる) Sair para fora. (外へでる)

多分化共生に向けた情報交換会

講師の話で学んだこと、感じたことなどをご自由にお書きください。

Hosokawa Imayuki Eliane

As informações foram muito precisas e necessárias.

O expositor usou uma metodologia excelente, promovendo a interatividade.

大切または必要な情報がよかったです。

講師の方は優れた方法論を述べてくださり、交流を促進してくださいました。

グループワークで話した感想をお書きください。

A mesa foi composta por uma maioria de brasileiros. O líder esclareceu ações de emergência. Foi possível fazer contatos importantes.

グループワークではほとんどの方がブラジルの方でした。リーダーの方が緊急時の時の方法を説明して下さり、良い交流が出来ました。

講師の話で学んだこと、感じたことなどをご自由にお書きください。

Kaneda Lopes

Muito importante essa palestra. No Brasil não preocupamos com isso. Para os brasileiros é preciso saber o que fazer em um terremoto e onde se refugiar.

この講座はとてもよかったです。ブラジルではこういう心配はないですね。ブラジル人も地震やその後の非難場所を知るべきです。

グループワークで話した感想をお書きください。

Falamos como se proteger em caso de terremoto;

Entrar debaixo da mesa

Pôr capacete

Sair para fora.

地震の時どうやって身を守るか。

机の下に入る

ヘルメットをかぶる

外へでる

講師の話で学んだこと、感じたことなどをご自由にお書きください。

Nagaoka Shigeru

Gostei muito por abordar no ponto de vista de uma pessoa leigo no assunto.

一般人の視点で取り込むことが出来たので とてもよかったです。

グループワークで話した感想をお書きください。

→ Pôr capacete e sair fora

→ Ver se dentro é mais seguro ou fora é mais seguro

→ Na orla marítima procurar torre de refúgio

→ ヘルメットをかぶって外へでる

→ 中が安全か外が安全か確かめる

→ 海岸近くだったら避難タワーへ避難する

グループワークで話した感想をお書きください。

Entrar embaixo da mesa.

Pôr capacete,almofada ou travesseiro e sair para fora

Fora é seguro ou dentro do apartamento é mais seguro?

Na orla marítima deve procurar a torre HINAN TOWER

机の下に避難する

ヘルメット、座布団、枕等をかぶって外へ出る

アパートの中が安全なのか、外が安全なのか？

海岸周辺だったら非難タワーへ非難する。

Q1 Procurar um abrigo 避難場所を探す

Placas プラカード

Esperar ajuda 助けを待つ

Suplica(Hinanchi)Anunciar em outras línguas. Portugues,Ingles ,Chines.

(非難所) スピーカで多言語で情報を流す。 ポルトガル語、英語、中国語。

Q2 Sim はい

Danchi 団地

Q3 Local de serviço também ter mais treinamento para estrangeiros.

Maioria dos estrangeiros não estão preparados.

仕事場でも外国人向けに非難訓練をやってほしい。

ほとんどの外国人は準備が出来ていない。

- 講師の話で学んだこと、感じたことなどをご自由にお書きください。

【自治会役員・防災役員】

- ・ 本震のあとの余震がこわい。世界には地震を体験したことがない人がけっこういる。誤報があるとなかなか修正されない。(外国人コミュニティにおいて) 日本は出入国管理が厳しい。
- ・ 地域のコミュニティがとても大切なことなので、ちょっとしたことで関係を持っていきたいと思いました。
- ・ 外国人向けの対応が必要。実際に対応できるのか？後回しにならないのか？
- ・ 外国語を知るように、例えばこの日本語はあなたの国ではなんというのか、避難所でのサービスを知らしめる。国によって食べれる物が違う。
- ・ 外国人の人々に対して、その人の立場で対応する事が必要である。易しい日本語を使って会話する。
- ・ (4) 近くの人を知らなかった。言葉が違うことから話しかけることがない。防災に限らず日常においても言葉が通じなければハードルは高い。
- ・ 地震を知らない外国人、知っている我々、うまくコミュニティを図る大切さ。マンネリ化してしまっただが、防災訓練の大切さを再認識できた。
- ・ 繋がりの大切さ。挨拶大切。
- ・ 人との繋がりを大切に、ということはとても基本的なことと思いました。
- ・ 前回も感じたが「災害時に」ではなく、日頃の付き合いが大切と思う。
- ・ 地区にどの国の人が住んでいるか分からない。外国人だけでなく、日本人でありながらアパートの住人の氏名すら分からない人がいる。
- ・ 外国人の方と住民との日頃の繋がりが極めて大切と感じた。食べ物および食材についての知識の大切さ。
- ・ 磐田市は災害が少なく、まだ実感はないが地震は予知ができないという事で毎年同じ訓練で良いですから備えておくのが重要に思います。勉強になりました。
- ・ 自分の自治会では外国人が住んでいないが、日本人だけの防災体系もしっかり構築していきたい。
- ・ 熊本地震の実態がよく分かった。ただどの様に外国人と接点をもつかについては難しい。
- ・ 地域内の繋がりが大事である→自治会活動への参加。
繋がりのコーディネーションが重要→コーディネーターが自治会にいるか？
- ・ 1) 熊本市：飲み水 100%地下水、外国人は中国人、韓国、フィリピン、ベトナム。ブラジル人は少ない。 2) 熊本地震 マグニチュード 6.5。本震 M7.5 が 2 回来た。 特徴として余震が多い。(4,000 回以上) 余震型、活断層型地震。 死者 50 人、関連死 185 人、負傷者 2,709 人、家屋被害 195,282 棟。 建物が解体され空地が増えている。(1 年半過ぎても) 熊本地震 1889 年 M6.3 が来ている。 3) 外国人被災者の課題 地震を知らな

い。体験した事がなかった。母国に地震が無い。防災訓練をした事がない。避難をしていなかった。バングラディッシュ人を迎えに行ったが、戦争国よりましと行かないと言われた。

テレビや避難所での情報が全て日本語。インターネットも。給水、物資配給など言葉が分からなかった。放送が速くて分からずストレスがたまり出ていった。4) 避難所を知らなかった。教会へ行った。建物の中は不安。7階建ての国際交流館へ来なさいと言って来なかった。7階は怖い。公園や車中泊が多かった。避難所で水や食べ物が配られるサービスを知らない。外国人コミュニティから情報を得ていた。(SNS) 5) 外国人避難対応施設の開設・運営。災害多言語支援センター。外国人被災者の為の相談会。6) 4時間後避難所開設。多言語(英・中)で情報提供。国際交流会館は日本全国に有る。住まい、今。今後は心。SDT トラウマ。未来：地域内、地域外のつながり、つながりのコーディネーション。日本人との交流、自治会への外国人の参加、外国人コミュニティ日本人の参加 日本語教室参加。「支え合う関係づくり」つながりへ感謝。誰一人置き去りにしない未来を目指す！

- ・自治会内における、外国人の把握をして置く。避難してきた時の対応の仕方を考える。
- ・「避難者の外国人独特の特別なメニュー(食事)に苦労した」との話は実感があつた。
- ・東京国技館でやった SNS、スマホで情報が 13 カ国語でするシステムの導入を早くする。
- ・「外国人被災者の課題」としてまとめられていた(配布レジュメ 1 ~ 4) 項目が、まさにそのとおりであったに違いないと感じた。外国人と言っても、英語、中国語、韓国語、ブラジル(ポルトガル語)、ベトナム語圏など多種多様な国民と、身近なところで一緒に生活している時代が来ていることを実感した。我々日本人は、まだまだ外国人に対して開放的・開明的になっていないなあ。もっと積極的に受け入れていかなければならないと思いました。
- ・熊本の方々にはお見舞いを伝えたいし、今後も元気にやってほしい。熊本の焼酎はおいしいです。
- ・災害時の外国人の対応を考えさせていただきました。国、人数、性別、家族構成を確認したい。
- ・ソフトな語り口で親しみを感じました。地域でのふれあいもこのような雰囲気が必要と感じました。
- ・できることから始めようと思いました。
- ・国別のグループを作るとよい。
- ・日本人も外国人も地域のつながりが大切だと思う。言葉、文化の事を大事にする事。外国人の事をもっと勉強しないといけないと思った。
- ・住む所の支援。不安と恐怖を取り除く。外国人は避難所のことを知らないこと。災害時、日本語の情報しか無く分からない。
- ・大変な話ではありましたが要は心配りがその時にどれだけ実践できるか...と言うことではないでしょうか。
- ・地震はいつどこでもおこる。外国人の不安は予想以上だと思う。私たちも大きな地震の体験がないので、何ができるかわからない。できることは何か、いつも考えておく事が重

要。自治会としてできる事がかぎられている。(外国人の住人が現在ないが、今後は住む人ができる事がある) 参考にしたい。

- ・外国人と毎日会話する事によって地震等において助け合いをする事が出来るようになっていく事。良い事も悪い事も一緒に、つたえていくようにする。地震があったのに日本語が全てで何を言っているのかわからない。避難所にいっても日本語で言っている事がわからず出ていってしまう。近くに知っている方がいたならば出ていくことはなかったのではないか。津波が来るという情報があり、すぐに情報がなくなったのにそれがいつまでも。災害多言語の情報があればよい。
- ・外国人とのかかわりが大変であること。熊本地震について分からないことが良く分かった。
- ・地域の外国人をどの様に防災訓練に参加してもらうか。地域のコミュニティとして祭典には参加していただいた。1 家族。外国人との交流を自治会として進めていきたい。
- ・大変勉強になる話で今後の活動に役立てたいと思っています。
- ・熊本のことがわかった。熊本地震の情報がわかった。外国人にはことばがわからなかったこと。ここのケアが必要、(外国人) 子どもたち。地域のつながりが必要。
- ・防災に限らず、地域住民のそれぞれのつながりが非常に大切であることがあらためて認識することができました。
- ・当自治会にはブラジル人のアパ^ハとがあるので、防災、祭り等の回覧版をポルトガル語に翻訳して欲しい。
- ・外国人がどんなことに困ったかが聞けてよかった。参考にしたいと思います。
- ・別になし。
- ・大変参考になった。もう少し詳しく聞きたかった。
- ・地域の習慣等、まもるべきことは守りながら、変える所は現状にあわせて変えていくことが、共生の基本になると感じた。よいことだけでなく、悪いことも伝える文化が必要。外国人が自治会にもいるが、日本語が読めない人がほとんどで、話せる人は少しいるが、常日頃より直接会って情報なりを伝えて、信頼関係をもつことが必要。災害が起きた場合、避難場所まで地域の近所の人を誘っていくことが必要。地域(自治会等)のコミュニティー母国同志のコミュニティーとの日頃の関わりをもつこと。災害時の避難所での居場所づくりがなかなか難しく感じる。ふだんのつながり例えば、ゴミ出し等で顔をあわせたら声掛けをしたりして、壁をなくす。
- ・外国人との文化の違いがある。食事・言葉。まちがった情報がながれる場合もある。今後余震はどうか心配。建物。外国人はグループ別(同国人)
- ・言葉の壁をどう乗り越えるかの問題が大きい。工夫でどう伝えるかを考えたい。昔からの風習(地域での習慣)は現在にも活かされる事も大きい。地域の行事に積極的に出てもらえるようにしたい。
- ・情報及び知識の収集のくりかえし。コミュニケーションの大切さ。
- ・日頃からののかかわり合い(赤ちゃん訪問)自治会の方と歩くのもすばらしいです。

【外国人日本語回答】

- ・おおきはじしんが けいけんがないので いまの なはしこわいです。ちいきのことは

たくさんの がいこくじんがわからない。(フィリピン)

- ・地震の後の情報、多言語の説明。食事が避難場所。食料品、材料名詳細に翻訳。(台湾)
- ・やさしい日本語で話したので、分かりやすいです。れいぶんがたくさんありますので、じしんのひがいがわかりました。ひなんしょで どんなせいかつも だいたいわかりました。(ベトナム)
- ・八木先生のお話をきいて、熊本地震時、その後、どのような外国人支援を行ったかよくわかりました。普段からコミュニケーションを取り合い、支え合う関係づくりをして行くことがとても大事だと思います。(中国)
- ・今日のおはなしは、とってもよかったです。ここに参加したこと、とてもかんしゃしています。(ブラジル)
- ・日ごろの地域とのつながりの重要性。(ブラジル)

【ブラジル人ポルトガル語回答】

- ・Achei muito interesnte e produtivo gostei de interagir .Obrigado
(とても興味深くてためになる話でした。これから行動をしていきたいです。ありがとうございました。)
- ・Cheguei atrasada mas para mim estava muito bom ter unido.
(遅れてしまいましたが、参加できて本当に良かったです。)
- ・Quando tiver terremoto para abrigo.Estar sempre preparado para uma futura evacuação.Buscar informações.
(地震が起きた時は避難所に逃げる。いつか来ると常に心に留めておく。情報を集める。)
- ・Palestra muito esclarecedora,detalhada em nos informar sobre outras esperiencias em Kumamoto.
(とても訴えかけてくるものがあり、熊本での経験を詳しく伝えてくれて分かりやすかったです。)

【ペルー人スペイン語回答】

- ・Para mi fui muy importante ia informacion sobre terremoto de Kumamoto. Y la ayuda que ofrecierom Y sobre todo que encenaron a los extraneros como defenderse.
(熊本地震の情報はとてもためになりました。そこでの支援の話であったり、外国人たちの自分たちの自分たちを護る事に関してのことが知れました。)

【協会日本語ボランティア等】

- ・被災者と支援者のつながりのコーディネーションが大事という話が印象的でした。地震後に職を失った外国人の方の在留資格が問題になるというのがはじめてわかった。
- ・日頃から、交流する必要性は感じましたが、実際にどこに誰が住んでいるのかは分からないので、国際交流協会を通じて活動する事で、少しでも知識を広めていきたいと思いました。いざとなった時の心構え、イメージを持つ事が出来ました。
- ・熊本地震及び熊本で暮らす外国人は日本語をそんなに知らなかった。地震で行動がバラバ

ラ。適切な対応を求める。インターネット、TV は日本語で意味不明。ついていけない。(普段よりひどい) 行動が日本人より遅れてしまう。(サービスを遅れてもらう) 宗教を守りたい。日本人の食べ物と違う。避難所から出ていく。多文化共生促進の為に、日本語及び日本人、外国人の文化の違いを明確にすることと相互理解が必要であることが分かりました。

- ・地域の方と外国人をつなげる役割の一端を日本語教室ができればと感じました。
- ・地域の情報を伝える、外国人の情報を知ること、どちらも大切で大きな課題だと思いました。
- ・悪いことを伝えていくということが大切だと再認識しました。

●グループワークで話した感想をお書きください。

【自治会役員・防災役員】

- ・日本語は話せるけど、字はひらがなしか分からないとのこと。(英語もだめとのこと)
- ・外国人の人にとって日本語はとても難しいということが分かりました。災害時は片言の英語でも外国人には伝わりやすいんだなと思いました。
- ・地域の行事に参加してもらう→自治会側の問題(言語など)。案内方法を工夫する必要がある。学生ならば学校、働いているならば企業で地域行事に参加するよう指導して欲しい。
- ・地域の人と外国人とのコミュニケーションのため、バーベキューでもやったら。防災訓練に出来るだけ出るように勧める。
- ・フィリピンでは地震がない。食べ物は何でも大丈夫。日本語は難しい。避難所は知っている。訓練に参加する必要あり。
- ・グループ内の外国人さんはうまく地域にとけ込んでいる。人柄がヒシヒシと感じられた。
- ・外国人に分るような情報提供大切。
- ・富丘、加茂の会長さんたちの居るテーブルにいました。フェスティバルや防災訓練にも国際交流協会から外国の方々を連れて参加している。なかなか興味深いお話を伺いました。ありがとうございました。
- ・外国人の方は、イベント協力は積極的に参加する気持ちがあるとお聞きし機会があればお誘いしたいと考えます。
- ・情報の不足を感じた。
- ・台湾出身で日本在住 30 年弱の方だったので、特に問題なく近所付き合いができています。
- ・ベトナムの人が日頃感じていることが身近に感じる事が出来た。
- ・アパートの住人→会社が管理していると情報が分からない。個人情報の解題がある。外国人から近くの人に声をかけてもらうとよいのではないか。同じ国のグループが地域にあるとよい→代表者と話しができる。
- ・自治会と外国人との防災訓練へいかに参加させるか苦労している。外国の方は情報が無く参加したがっていた。
- ・避難訓練にどうしたら出られるか？連絡をどうしたらいいか？気楽に声掛けをする。
- ・イベント等に参加することで、近隣と親しくなるのではないかと。特にベトナムの人は少な

く仲間がいない。

- ・ベトナムの男子青年 2 人と親しく話し合うことができてよかった。
- ・言葉がわからない。情報が少ない。
- ・自治会内の人数（特にアパート）名前、性別 etc.を確認したい。
- ・積極的に話していただきました。
- ・声をかけることからが大事だと思います。
- ・防災訓練へどの様に来てもらえるか？自治会では限度があるが市の協力が欲しい。
- ・地震発生時の対応等。
- ・母国語で話してもらおうと気持ちがよくなる。毎日のあいさつが必要である。案内状を出しても連絡がない。
- ・問題ばかりがあげられた。外国人とのつながりがむずかしいと思いました。
- ・C グループでは、ベトナムのタオさんが参加してくれ、地域の日本語教室等へは参加しており、地域にとけこんでいるのがわかりました。富丘、加茂地域ではまつりや防災訓練に参加の外国人は多くありました。
- ・防災訓練にも外国人も参加している。加茂地区のフェスタにも店を出してもらって参加(タイ・ブラジル)お祭りにも出ている。
- ・外国人の必要としていることを聞いてみる必要があると思った。
- ・自治会の意志を外国人になかなか伝えられない。どこに要請したらいいかわからない。
- ・別になし。
- ・現在の住所、日本についての感想。日本語特に漢字についての感想。
- ・企業で受け入れている場合は、その会社が責任をもって地域の活動に参加していくこともいいと思う。イベント等には積極的に声かけをして参加をうながす。
- ・外国人は地震のけいけんがない為しらせる方法がわからない！外国人との地域とのかかわりをどのようにすればよいか。
- ・防災訓練等の行事に積極的に参加してもらえるよう声をかける。企業との交わり（人の問題を含めて）を増やす。
- ・時間が短すぎて挨拶でいどで終わってしまった。

【外国人日本語回答】

- ・やはり ひなんのばしょ わからない。かんたんの にほんご。(フィリピン)
- ・たのしいでした。いいかんじだと思います。(ベトナム)
- ・防災訓練に誘っても来ない。自治会に参加しない。アパートに住んでいるとわからない。個人情報を守るため、自治会に名簿もない。以上、各自治会より出された問題点で、今後どう解決するかは課題になります。(中国)
- ・みなさまとおはなし、いろいろ。私はおしゃべりなので、いろんなこと、おはなししました。ありがとうございました。(ブラジル)
- ・外国人を自治会に取り組ませるためには、せっきょく的に呼びかける事が大事である。(ブラジル)

【ブラジル人ポルトガル語回答】

・ Eu gostei muito de ter participado desta palestra.aprendi muitas coisas.

(この会に参加できて良かったです。たくさんのがが学べました。)

・ Conversamos sobre os brasileiros no Japão e suas dificuldades.

(日本にいるブラジル人と、彼らの抱える課題について話しました。)

・ Pedir para os donos das empreiteiras para responder pelas trabalhadores estrangeiros que não participam das reuniões da comunidade.Ele deve sera “ponte” para informar a cada trabalhador a emergência ou os preparativos no dia a dia para os procedimentos de deslocamento.As empreiteiras devem imformar aos chefes da comunidade os alojamentos da trabalhadores habitados.

(地域の集まりに参加しない外国人労働者に、その企業の責任者を通して反応してもらうようにする。その人が外国人労働者に危険を知らせる「橋」の役割を担う事になるし、日々の仕事で緊急時の動き方について教えていった方がいいと思います。企業はコミュニティの代表的存在に従業員たちの住居を伝えておくべきだと思います。)

【ペルー人スペイン語回答】

・ Me gusto haber participado,gracias.Me gustaria participar en algun evento y tener mas contactos con japoneses.Y poder conocer sus costumbres.

(参加できて良かったです、ありがとうございました。何かしらのイベントに関わって日本人たちともっと繋がって、日本人についてもっと知りたいと思っています。)

【協会日本語ボランティア等】

・ この地域で地震がほんとうにおこるかどうかという話がでました。外国の方が「避難所」等の漢字が難しいとの話がでて絵表示などをとりいれるといいという話がでました。

・ グループ内全体で、個人情報の問題から全く地域に住む外国人については情報を持っていないという事が分かった。大家さんだけが持っているのみ。何をどうしたら良いのかという提案が一つも無く残念だった。

・ マンション、アパートに外国人が住んでいる。案内しても参加する人は少ない。防災について、大家との関係。行動力。深い関係づくり。ポルトガル語、中国語、英語の解釈。

・ 自治会は手一杯になるので、パイプになれる人のリストがあると助かるのではないかとの声がありました。

・ 日本人の人達が活発に話しかけてくださいました。

「こんなとき、どうする？」で何を学びましたか。

日本人参加者

- ・「子供の気持ち」をおきざりにしていたことにやっと気づきました。劇をやって「常にいそいでいるママ」でいる。周りからの目と自分のことしか見えてなかったんだな。
- ・理想的な対応の仕方って何だろう...とおちついてゆっくり考えるのも大切だ...ということがわかりました。イヤイヤあるあるシチュエーションは、本当に皆経験しているんだな...ということで気が楽になった。
- ・こんなときはこうすれば良いかもとかこういうのもありかもとか参考になることが多かった。頭ごなしにしかっても伝わらない事を思った。
- ・子どもとの向き合い方、どういう風に子どもに育てて欲しいか？←自分達（親）の価値観につながる。
- ・一旦抱っこしてあげて、気持ちを落ち着かせてあげる事。
- ・親がどのように対応するかが大切。親と子のコミュニケーションをするのが大切。

進行役、補助者

- ・「こんなとき」は親の価値観が出る場面なんだなと思いました。どんな大人になってほしいのかという親の思いを軸にその時々で考えて親子が一緒に成長していくんですね。たこちゃんの小学校の話から、ルールが決まっているのは楽だけど、どうしていいのかだめなのか、考える機会がなくなるのはもったいないなと思いました。
- ・どんな人になって欲しいかをしっかり描いて、そのためには今、どうすべきか、という考え方が大事だということを学びました。その場をやりすごすのではなく、次の成長につながる関わり方を考えていければと思います。参加者のみなさんから多くを学ばせて頂きました。
- ・いろんな状況や背景があるので、どう関わるのが正解っていうのはないけれど、大切なのはどんな時も子どもと向き合うこと。そして折り合いをつけていくこと。
- ・子供はもう大きいので昔の話になりますが、自分の子育てがどうだったのか、良かったのかと、だけど子供達が社会にでてから「お母さんのやり方はまちがってないよ、きびしかったけど、今やくにたっている」と言ってくれたことがとてもうれしいです。

今日の感想

日本人参加者

- ・子供は、要求の半分も言えていないのかもしれないと気づくことができた。たくさんのがまんをしているのかも。
- ・ふだん会話する人が極めて限られているので、久々に official な人間関係の中で会話ができてよかった。“劇”についても、よいところみとおもいます。できれば外国の方もメンバーにいたるとおもしろいと思いました。

- ・出産してからあまりグループワークや、ましてや劇等なかなか経験できないので貴重な体験だった。園長先生のお話も考えさせられる事が多かった。
 - ・昔のこと（子のイヤイヤ期）を思い出しました。反省点もありますが、今はのりこえ、心身ともに健やかであることが嬉しいです。これからイヤイヤ期をむかえる子供をお持ちのご両親に参加していただき、とてもいい機会と感じました。
 - ・他の保護者の方とゆっくり意見交換ができてよかったと思います。新しい考えや、体験談を聞けて勉強になりました。地域のこのような会はとてもいいと思います。
 - ・子どもの様子をしっかりと見る事が大切だと思いました。これから色々和悩まされる事もあると思いますが、このような機会和悩みを共有し考える事が必要だと思いました。
- 進行役、補助者
- ・子育てについてあらためて考えることができてよかったです。
 - ・新しい人たちとの出会いもあり、再会もあり、話しあいやげきでは個性がみえて面白かったです。
 - ・園長先生のお話がとてもよかったです。人と関わることをめんどくさらずに、きちんと向き合ってこれからも成長していきたいです。ありがとうございました。
 - ・即興だったがゆきちゃんの体験や学びをうまく寸劇で再現することができた。みなさんの演技力とアドリブ対応の高さに感動!!「しゅくだい」の読み聞かせ、ジーンときました。
 - ・まだまだ子供が小さいお母さん方は色々たいへんな事があると思いますが、みんなが通る道なので頑張ってほしいですね。

新しく知った言葉

日本人参加者

- ・約束を守る！というぶれない強さ

「子どもの心と成長 —親子アート活動—」で何を学びましたか？感想は？

日本人参加者

- ・ 常には家の中で大声をだしたり、いすからジャンプしたり注意することも多かったが、すもう!!ダンボールばんばん!!子供がやりたいことを「遊び込む」ことをしていなかった。自分も楽しんでやったらよかったんだ。まだ間に合う。注意する前に「これが足りなかったんだ」と子供の気持ちに気がつくように心がけよう。「時分の華」にも通じる所で。のびのびと、と思いながら、言いながらも、子供の要求に気づけていなかった。
- ・ 紙ずもう、久しぶりというかやったことがあるかどうかとも記憶があいまい。でもこんなにいろいろな物がある時代でも、2歳の子供は楽しそうだった。外遊びが大切という話だったが、こういう事が後々の成長に影響していくのかなと思う。
- ・ Ability Capacity の話がとても響きました。いつも気にはかけつつ、子育てをしているつもりですが、ともすれば“禁止”しがちな自分を反省しました。異文化を丸ごと受けとめ理解する姿勢を親である自分自身が毎日していれば、子は自然とその背中を理解してくれると思いました。今回も大変有意義な時間となりました。ほっと一息。ありがとうございました。
- ・ (ロゼさん、学生さんのインタビューを受けていたため、ふりかえりシートを書けませんでした。)
- ・ ふだんしない遊びができて良かった。子供に色々な経験をさせて、一緒に成長していきたいです。ダメという境界線が難しいなと思いました。
- ・ 自分の花と時分の華。その時にしか出来ない事が大切だと考えさせられました。怒るのは期待しているから...期待をしなければ怒ることはないが、その時にしか出来ない事を優先させる様にします。
- ・ 「時分の華」「能力を高めることよりも容量を広げる」このことに気をつけながら子育てしたいと思います。自然にたくさん触れさせて、今しか育たない感覚を身につけさせてあげたいと思います。
- ・ 子どもが楽しそうに紙ずもうを楽しんでくれたので、来て良かったなと思った。講話の時間も中学生のお姉ちゃんたちと遊んでくれたので、親と離れて、楽しく遊べるようになったんだなと発見でした。スマホでの情報をたよりに、子育てしていたように思いますが、もっと子どもと外で遊ぶことを重要視していきたいと思いました。今しかできないことをたくさんさせて、自然にふれさせてあげたいと感じました。

進行役、補助者

- ・ 急がされている、ダメと言われる子どもたちというのが印象的でした。忙しくてどうしても急がざるを得ない。安心、安全な道を示そうとする親たちの気持ちはとても良く分かるが時分の華を大切に。失敗して学ぶことも良いこと。そこから立ち直って前を向くのはとても大切なこと。
- ・ 能力のみを高めるのではなく、容量を広げることで、後伸びする力が育つ。その時その

時に適したことを自然にやるのがいいのかなと思いました。

- ・子供にとって、その時その時に大切なことがある。
- ・子どもの容量を広げる。自分の花と時分の華。とともにイメージしやすいことばを学ぶことができました。子育て中のみなさんは、ストレスも迷いもたくさんあると思いますが、少しでも支えられるよう、つながりづくりの場を開いていけたらと思います。

「親子のための防災講座」で何を学びましたか。

日本人参加者

- ・赤フダを貼ってある家に入らない。
- ・ブロック塀には近づかない。
- ・携帯トイレと大きめの濃い色のポンチョを用意する。
- ・トイレ問題！ビニールをかけてトイレを使わないと大変なことになる。
- ・子連れの避難は早めに！
- ・心を落ち着かせるためのタッチケアは普段から取り入れたいと思いました。
- ・防災意識が高まりました。
- ・トイレ使用は清潔に！！
- ・防災グッズの見直し。
- ・だんご虫のポーズ（親子で）
- ・少し持つものを考えるだけで防災使用になること。
- ・自分の身を守る方法。
- ・ママバッグの中身を考えて用意したい。
- ・避難所の性暴力のことは考えたことがなかったので勉強になった。

外国人参加者

・とても大事な情報でした。いざという時にどのようにすればよいのか分かりやすかったです。

- ・自分や家族を守ること

進行役、補助者

- ・身を守ること。
- ・自分たちで避難場所を作る→車やテント。
- ・防災グッズは参考になりました。
- ・1人あたりのスペースも確認できて良かったです。
- ・トイレの作り方。実際のトイレの汚れ方。
- ・携帯トイレ。
- ・ポンチョの使い方。
- ・持ちものについて、リュックだけでなく車の中に入れておくものも考えたいと思いました。

今日の感想

日本人参加者

- ・勉強になりました。
- ・備えることが大事。
- ・何年も前に用意した避難バッグの中身を見直そうと思いました。

- ・子どもと一緒に勉強できて良かったです。
- ・いつ起こるか分からない東海地震に備えていきたいと思います。
- ・楽しく学べて良かったです。
- ・トイレの写真を見て嫌になった。きれいに使ってほしいけどたぶん難しいのかな。

外国人参加者

- ・とてもよかった。
- 進行役、補助者
- ・とても良い講座でした。
 - ・トイレの汚れ方を見て、これは自分で用意しなければ！と思いました。
 - ・タッチケア、大人もいいですね。
 - ・ポンチョもひとつ欲しいです。
 - ・子どもがいる場合様々な場面を想定して、少しでも不安を減らせたらと思いました。

新しく知った言葉

日本人参加者

- ・UPZ（2名）

以上

「自然の中で外遊び体験」で何を学びましたか。感想は？

日本人参加者

- ・おちばの香りがとてもよく、癒されました。この半日で子供の成長を感じられました。自分の作品をちゃんとわかって取りに行ったり、ふけなかったフエをだんだんふけるようになったり、とても気に入ってふきつづけている・・・。
- ・ロープもレーズンも非常用リュックに追加します。
- ・今まで拾ったどんぐりをどうかざろうか考えていましたが、そのものだけでも十分遊びになる。集中して穴にいれていました。
- ・普段何気なく目にしているものでも、改めてじっくり見てみると色々な発見がありました。
- ・初めはドキドキの子ども達もすぐに楽しめ素敵な会でした。
- ・子どもの発見する目や好奇心のひきだし方など参考になりました。
- ・とても楽しかったです。子どもも他の子が遊ぶ様子を見て、葉っぱや松ぼっくりで楽しく遊べました。自然体験またしたいです。防災情報もおやつのことやひものことなど良かったです。
- ・ゆりはおやつと読み聞かせでご機嫌になりました。
- ・落ち葉のプールがとても柔らかかったです。松ぼっくりタワーが楽しかったです。非常時のおやつ（保存食）がとても参考になりました。子どもが喜んで食べていました。
- ・室内でしたが、親子で遊べていい経験ができ、充実した時間でした。

外国人参加者

- ・えをかいたり、はっぱをはったりしてたのしかった。むすこはどんぐりをすごくあそんでたのしかったそうです。
- ・子どもたちにぼうさいのためになにをやるか、なにがひつようなか、おやだけじゃなくて自分もまもらなければならぬことをおしえてあげてちょっとかんどしました。

- ・おもしろかった。

進行役、補助者

- ・おやつが思いのほかおいしかった！です。落ち葉のプールはワクワクします。
- ・貴重な体験を親子でできて、本当に素晴らしかったです。ありがとうございました。
- ・切干大根がそのまま食べられ災害時の保存食になること。落ち葉のプール、どんぐり、葉っぱで絵を描いたり、ロープ結び、読み聞かせなど、盛りだくさんで子どもたちも楽しそうでした。
- ・公園には行けなかったけど、子供達のはっぱのプール遊びはとても良かったですね。
- ・今の子供達は自然の中では遊ぶことが少ないですからこのような体験はだいじだと思います。
- ・子供の発想におろどき、頭のかたさに・・・。自然にふれることはとても大切だと感じた。

「ことばと教育」で何を学びましたか。

日本人参加者

- ・自分が何者であるか、アイデンティティにつながる。
母語、母が子に伝える言葉。
抽象的な事を言葉で話せないと中学生の時につらい・・・読み書き、本を読む。
- ・母語の大切さが身にしみました。(日本人も考えておこう)
中学生になるときのお金の問題が勉強になった。
袴田先生のお話がすごく心に響きました。磐田に住んでいて良かった。
- ・母語はとても大切。
- ・母語の大切さ。
- ・子供の可能性についてもう一度振り返るよい機会となった。
アイデンティティの確立の大切さを知った。
- ・中学校の学費について学ぶことができた。
外国人が義務教育の年齢から、入学する時は日本語のできるできないにかかわらず、
年齢にそった学年に入る話には驚いた。

外国人参加者

- ・ Aprendi que é importante Aprender as duas linguas, dentro do tempo necessário, pois, cada um possui seus proprios limites.
(2つの言語を学ぶ事の大切さ、そして必要な時間の中で、一人一人の限度があると知りました。)
- ・ Importancia da língua materna. Orientações para jogar uma polpanca pla criança. A importancia de falar em português.
(母語の大切さ。子どものための教育資金の説明。ポルトガル語で話をする大切さ。)
- ・ Importante aprender as duas línguas. Mais agora o mais importante agora é a Japonesa.
(2つの言語を学ぶ大切さ。けど今は日本語の方が大切だと感じました。)

進行役、補助者

- ・母語を育てることの大切さ、親子で工夫しながら共に母語と第二言語(にほんご)を学ぶ。家では母語、学校や外では第二言語(にほんご)。線引き。
- ・母語・・・言葉の基礎とても大切。母語を伸ばすこと。
考える時も言葉。言葉はアイデンティティ。
第一言語。第二言語。2つの言葉を話す=子どもも親も2倍も努力が必要。家では母語でたくさん話して読み書きのフォロー(手紙、絵本、本を読む)。2つ以上の言葉、文化をもつ(知る)ことは・・・将来の仕事、可能性を広げる。大きなメリット。
抽象的なことを母語で話せなくなると親とのコミュニケーションをとれなくなる。

今日の感想

日本人参加者

- ・今まで考えたことがなかった“母語”について話すことができた。自分からも外国の方へ関わりをもつことができた。子供も自然とそうなるのかな。
- ・ケシアさんは一年程度の移住の中で、育児もしてすごいなぁと単純に思いました。外国の方と接する機会は、いろいろと気づかされてうれしいです。
- ・中学に入る時、お金がたくさんかかる。(自転車は黒かシルバーのみ。7~8万円!)高い!
- ・子どもの可能性を広げるサポートをしたいです。
- ・色々な話を聞いて参考になった。
- ・教育委員会の話はタメになり良かったです。

外国人参加者

- ・Gostei muito do local, das pessoas e sei que podemos ter um ótimo apoio.
(場所と、人の雰囲気がとても良かった。とてもいい支援が存在することを知りました。)
- ・Gostei muito.
(とても楽しめました。)
- ・Muito bom. Gostei muito.
(とても良かったです、とても楽しめました。)

進行役、補助者

- ・母語、第一言語等の大切さを強く感じました。
- ・新しい人との出会い、大切にしたいと思いました。日本語教育の大切さを改めて感じました。

新しく知った言葉

日本人参加者

- ・母語
- ・ポルトガル語をこんなに聞いたのは初めてです!!
- ・マルチリンガル

外国人参加者

- ・Bogo (母語)
- ・É novo para mim, primeira vez. (新しい言葉で、初めて見ました。)
- ・Novo, Primeira vez. (新しく、初めて見ました。)

「にこにこクッキング」で何を学びましたか。

日本人参加者

- ・ だしのとり方。和え物に入れる調味料
- ・ にぼし、腹ワタとらなくていいんだ！
- ・ おひたしのかつおぶしを入れるタイミングがわかり、ダメになる原因がわかったことが学びだった。
- ・ 調理の面では、薄味の味つけの仕方やだしのとり方、ごま（いりごま、すりごま）の使い方を教えて頂きました。食卓を囲んで楽しく食べることの大切さを改めて感じました。
- ・ 本みりんのアルコール分が気になっていましたが、そのまま調味料として使ってよいと聞いて安心しました。油あげのあぶら抜きも、小さくしてからお湯をかけるのが良いと聞いたので、家でやってみたいと思います。
- ・ 野菜を蒸すとおいしいあえものができること。味つけのバラエティ。
- ・ だしの取り方。おひたしの作り方。
- ・ 楽しみながらお食事をするものの大切さを学びました。
- ・ だし、みりん

外国人参加者

- ・ Hoje aprendi de uma maneira bem fácil a fazer algumas comidas básicas e muito saborosas. Aprendi que posso usar o Hondashi para “facilitar” fazer o misoshiro. (今日は、おいしくて基本的な食べ物を作るとても簡単な方法を学びました。味噌汁を「簡単に」作るために、ほんだしを使うことができることを学びました。)
- ・ Aprendi as diferenças do “Mirin” e também como deixar o espinafre com sabor mais agradável para as crianças. (「みりん」の違いや、子どもがほうれん草をもっと喜ぶ味つけを学びました。)
- ・ Aprendemos à cozinhar!! (料理の仕方を学びました。)

進行役、補助者

- ・ ダイコンの葉のおにぎり

今日の感想

日本人参加者

- ・ 菜飯がおいしくて、今度家庭でも作ってみようと思いました。
- ・ 子どものイヤイヤと2人連れての食事はやはり大変...でもどれもおいしくいただきました。
- ・ バランスが良い食事は、手をかけることが全てではないことがわかり、気が楽になった。
- ・ グループの親子さんだけでなく、参加された方とざっくばらんにお話できて楽しかったです。おうちでも子どもとゆっくり食事をして、コミュニケーションを深めたいです。

教わった料理を家庭でも実践しようと思います。

- ・一緒ににおにぎりを作るのも楽しいし簡単でよいなと思いました。
- ・おみそ汁のだしがとてもおいしかったです。シンプルな料理ですが、素材のおいしさを感じられて良かったです。
- ・いろいろ話しながら食事でもできたのしかったです。ていねいに教えて下さってありがとうございました。
- ・とてもおいしく頂きました。
- ・とっても楽しかったです。食をもう一度見直し、家族みんなが元気になれるよう努めたいと思います。
- ・最後に参加できて良かったです。野菜のおかか和え、子どもたちに好評でした。大杉先生のおかずは毎年好評です!! 今日長女のお弁当に、塩昆布和えを作ってきましたよ!! 来年はもう少し参加できるといいなと思ってます。

外国人参加者

- ・ Foi muito legal e encontro de hoje. Aprender a fazer e experimentar depois foi maravilhoso(今日の会はとても良かったです。体験を通して学べて素晴らしかったです。)
- ・ Sempre gosto muito desse encontro, pois aprendo algo novo na parte da culinário japonesa. (この会はいつもとても楽しくて、保護者は日本料理について新しいことを学ぶことができます。)
- ・ Foi divertido e aprendemos muito. (楽しくたくさん学びました。)

進行役、補助者

- ・ ケシアさん、みそ汁も初めてとのことでした。マルセロくん、アラナちゃんもおしるこはだめなようで、給食も食べられないものが結構あるのかなとちょっと心配になりました。シンプルでバランスの良いお料理、とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・ 給食が食べられるようになると良いですね。(ブラジルの子どもたち)
- ・ 一年間ありがとうございました。

新しく知った言葉

日本人参加者

- ・ 野沢菜入りおにぎり

外国人参加者

- ・ MISO, KATSUBUSHI, MIRI (みそ、かつおぶし、みりん)
- ・ KATSUOBUSHI, ABURAGE (かつおぶし、あぶらげ)

(一社) 磐田国際交流協会 日本語ボランティア養成講座 2017 第1回
「地域社会の多文化共生について考える」 講師 高畑 幸 氏

振り返り

- ・盛りだくさんの内容で、いろいろ勉強になりました。印象的だったのは、横浜市いちょう団地の事例(映像)です。外国人にとって、日本国内での居場所(安心していられる所)の大切さを感じました。多くの壁を乗り越えながら、日本でよりよく生きるために、どのようなことが必要かを考えさせられました。グループディスカッションと、その発表は、自分だけでは考えが及ばないことがたくさん聞かれて有益でした。
- ・本日の講座で日本に外国人の現状や、各地域の取り組みについて知ることができまして、大変勉強になりました。外国の方に日本語を教えることがとても重要なことを今日の講座で改めて感じました。今後の勉強を頑張りたいと思います。中国と日本の架橋になれるようなことをやっていきたいと思います。
- ・連日(22、23日)の開催で忙しさの中にも充実の時間に感謝。できる範囲での少しずつつながりの「能挑戦」とすべく心がけてゆきたい所存。よろしくをお願いします。
(注)前日のJSLサポーター養成講座にも参加された方のため
- ・多国籍アパートの存在を知り、私はつい「日本人 vs 外国人」で考えてしまいがちなのですが、日本に住む「外国人(A文化) vs 外国人(B文化)」の方々は、どうやってまとまって生活しているのだろう?と思いました。外国の方のように見える方を見かけると、一歩引いてしまいがちなので、これからは、せめて日本語で良いから(と腹をくくって)私からあいさつをしてみようと思いました。また次回よろしくお願いします。
- ・高畑先生による多文化共生についてのお話は、分かり易く勉強になりました。違う文化、習慣を持つ外国人の人たちと共生していくには、コミュニケーションの場を持つ必要性を感じました。グループディスカッションはグループの人たちと話をする機会が出来、良かったです。外国人に対して自分ができることは、日本語を教えることだけではなく、いろいろあることに気づきました。ありがとうございました。
- ・高畑先生のお話がわかりやすくてとても良かったです。・グループディスカッ

ションはした事がないので慣れなかったです。・ひさしぶりに自分の意見をみんなの前で言い、うまくまとめられませんでした。

- ・外国の方が増えて、色々な文化に触れることが出来る等、プラスの面ばかりを今まで主に見てきましたが、それだけではなく、マイナス面・課題等もあることを今回実感しました。とても興味深い時間でした。
- ・日本語を教えるというよりまずはコミュニケーションをとることが大事だと思いました。自分にできるか不安もありますが、自分もみなさんと楽しみながら学び、ボランティアとして活動できるようになりたいと思います。
- ・高畑先生の講話 大変わかりやすかったと共に、自分が日本に住む外国人の方の現状や制度についてほとんど知らなかったことにガク然としました。良い話を聞けて良かったです。ありがとうございました。・初回の講座を受けて周りのみなさんの意識が高いので、刺激されました。日常生活では外国人と接することはとても少ないですが、周りにはたくさんの外国人が暮らしています。まずはあいさつからと思っています。
- ・高畑先生の講話をベースにして、いろいろなことを考え、行動していくことが大切。・心が大事 - 近づいてみよう。接してみよう。話してみよう。・高畑先生の講話やグループの話し合い、発表など刺激のある内容であった。
- ・こんなにもたくさんの外国の方が日本に暮らしている事を初めて知りました。先生や通訳ができる方達とこれから色々学べると思うと楽しみです。よろしくお願いいたします。
- ・いろいろな方が外国人への支援に興味をもっていている事をありがたく思います。高畑幸先生の話しはとてもわかりやすく良かったです。私も、もっともっと頑張っていきたいと感じました。
- ・今までも近くに外国人の人達と接する機会があり、話を聞き理解していたつもりでしたが、改めて、共生の難しさや大切さを感じました。また、今回参加された方が様々な体験やバックグラウンドをもった方が多く、お話を伺うことが出来、楽しかったです。

(一社)磐田国際交流協会 日本語ボランティア養成講座 2017 第2回
「地域日本語教室のあり方と日本語ボランティアの役割」講師 米勢 治子 氏

振り返り

- ・コミュニケーション力の重要性がわかりました。グループワークをすると、自分以外の方の考えがわかり、いろいろな気づきがあって良かったです。
- ・地域日本語教室のあり方、日本語教室の基礎力について大変勉強になりました。今日勉強したことを今後の活動に活用していきたいと思っております。本当にありがとうございました。
- ・盛夏をどうにか乗り越えられ、久方ぶりの講座。そして再会や座学の再開に若干の意気込みも又、悲喜コモゴモの感。グループでの話し合いは、未だ不慣れの領域ながら、持ち味を大事にしつつ、後半の諸活動にエンジン全開をめざしていきたいところ。奇しくも甲子園では僕の名を付けた高校が頂点に立つ。地道さこそ、大切・必要と改めて知る次第。
- ・分からないことばかりだということがわかりました。実際の教室を見てみたい思いが強くなりました。今日の前半部分の内容、レジュメをしっかりと読んで学んでおきます。ありがとうございました。
- ・日本語教室のあり方について勉強になりました。日本語教室は外国人のためだけではなく、日本人にとっても暮らし易くなるような対話する場であることに気付きました。コミュニケーションを通して知識を身に付けていく大切さを学びました。コーディネーターの話も聞けて良かったです。ありがとうございました。
- ・自分が持っていた「日本語ボランティア」のイメージとコーディネーターとしての「日本語ボランティア」にギャップがあった。
- ・日本語ボランティアは大切な役割をしていると思った。
- ・「日本語ボランティア」がどんなことをするのか全く分からないままに参加したが講座を受講して理解出来、また参加して良かったです。但し日本語ボランティアとしての「基礎力」があるかどうか今の所自信がないので今後も受講を続けていきます。

- ・地域日本語教室の有り方が少し自分の思っていたのと違いましたが、新せんな思いで勉強になりました。
- ・日本語ボランティアなのだから“日本語を教える”と漠然と考えていましたが、教える人ではなく「対話中心」ということがでてきて、よくわかりませんでした。講座が進んでいくにつれ、対話の中で読み書きの活動が無意識に身についてくるということが少しわかってきました。ありがとうございました。
- ・日本語教室の意味理解が大きく変化しました。日本語を覚える、教える教室ではなく、人間関係づくり、地域づくりの場であること。
- ・日本語教室という名前をかえた方がよいかもしれません。
 - 英語、フランス語（教室）と同じように考えてしまう。
- ・コミュニケーションの取り方の違い（うなずく）など知れておもしろかったです。ボランティアの役割が少しずつわかってきました。
- ・ボランティアの基礎力の講座の勉強はとてもよかったです。
コミュニケーション→聴き方、話し方、接し方が、かんたんみたいでほんとうはとてもむずかしく大変だと思います。日本と外国のちがいもおもしろい所があり、おもしろいですね。
- ・日本語ボランティアの役割や日本語教室のあり方を考える良い機会でした。
コミュニケーション力をつけるため、どの様な事が出来るか考えてみたいと思います。日本人、外国人との差をつけることなく、共生できる社会に少しでも貢献したいと思います。

振り返り

- ・対話活動は、最初は難しそうで戸惑ったが、実際に行ってみるとけっこう楽しくできた。相手とコミュニケーションをとることで親しみがわき、さらに何かを学んでみたいという前向きな気持ちになれた。読み書き活動についてはまだ難しく感じられた。
- ・最初の動画では、外国の方とボランティアの方と楽しそうにやっていたことを見て、自分はできるかなと心配していましたが、今日のワークが終了したところで皆仲良く、楽しくできましたので良かったです。ありがとうございました。
- ・座学、動きの中での対話や接点。これらのつみ重ねの中で作られてゆく「会話」の力を、培う…。少しずつながらも、次へのステップに努めたい。苦手な形でもあるが…。
- ・「お買物」の説明をしている時の川添さんがとても素敵でした。クラス中がとても静か(レスポンスが無い)状態でもにこやかで、楽しそうに話されている姿がとても安心できました。今日はいつもに増して時間が経つのが早かったです。日本語教室の実際の動画を見ることができて、安心感が持てました。今回もありがとうございました。また次回よろしくお願いします。
- ・実際に教室活動をやってみて、ボランティアでどんなことをするのか分かりました。学習者が分かり易い、やさしい日本語で説明することの難しさを感じました。読み書き活動についても、実際体験してみて分かり易く書くことの大切さが分かりました。
- ・前回まで、座学中心で、どのようにボランティアをしていくのか、具体的にイメージがわかなかった。今回の講座では講義を聞き、実際対話活動をしてみて日本語教室のイメージができてよかった。
- ・活動方法が少しわかってきたので、不安が少しうすれてきました。次回も頑張ります。

- ・自分ではあたり前にわかっている、通じているとおもっていることでも相手の方にとってはそうではないんだということを強く思いました。そしてそのことを相手に伝えることの難しさを感じました。（例えば健康ってどういうこと？など）
- ・日本人同士の練習でもむずかしかったので、実際の教室では不安があります。
- ・実践の活動が含まれていたなので、具体的にどのような所が困るのかとか、外国人の立場に立って考えることが少しはできました。読み書き活動はできない人に教える？のはむずかしそうです。
- ・活動は楽しい ・うちとけてきたので話がもり上がった。
- ・外国人になるという設定が知識がないので難しいです。とよた日本語学習支援システムの動画はためになりました。
- ・対話活動は楽しかったです。学習者の体験でした。これを各クラスで体験活動ができるのか今から心配です。
- ・自分自身が外国で多言語を覚えたい時は...という様に学習する方の立場になって「自分ならどうして欲しいか？」「どうすれば覚えやすいか」という事を念頭に活動ができればと思います。

振り返り

- ・限られた時間内で活動進行表を作成したが、まとめるまでなかなか大変だった。ただ、最初は思いうかばないアイデアも、他の方々と話し合ううちに、だんだん良い方向にまとまりがついたのは、コミュニケーションの力だと思った。実践は不安もあるが楽しみたい。
- ・いよいよ来週の日曜には西貝教室にて学習に合流。もとより苦手なレクチャー、故に集い合う中での何らかの「学び」を掴みたい。早、5回(4回の間違い?)の積み重ね、少しずつでも力づけを目ざしたいところ。案ずるより生む、何かに過度な心配をせず、に。
- ・改めて日本のお正月は良いなぁと思いました。一年の内、お正月(年末年始)にしか使わない単語の多さや彩りを、伝えられる会が出来たらいいなぁと思います(実習のことです)。12月3日は頑張りたいと思います。よろしくお願いします。
- ・日本の風習について、外国人がわかる日本語で説明することの難しさを感じました。言葉で説明することが難しい場合はイラストや写真を使えばいいことがわかりました。
- ・「実践」の役割分担をきめて、「あいさつ」と「自己紹介」「ゲーム」を担当することになった。
- ・実践に向けての計画と準備でしたが、初めは全くイメージができなかったのですが、なんとかイメージがつかめるようになりました。当日は楽しんで出来たら良いなと思っています。
- ・実践予定を作成しました。どんな人達が来るのかイメージがわからないので少し悩みましたが、何とか案はできました。大石さんと協力して当日がんばりたいです。外国人の方の目線?で話せるようにしたいです。
- ・テーマを決めて、役割を決めて、セリフを決めて、当日何人集まるのか分からないので、とても不安ですが楽しみでもあります。準備する時間が足りない

ですが、がんばってみます。

- ・短い文章でわかりやすい言葉で相手に伝えるのは意外に難しいことだと思いました。様々な意見があり面白いなと思いました。いよいよ本格的な実践になるので頑張りたいと思います。

振り返り

受講者のふりかえり

鈴木克信さん

・進行役

トピック提示、グループ対話、ペア対話を担当しました。トピック提示は「外国人の方にちゃんと話が通じているのか」と不安を感じながら少し緊張してやりました。グループで対話が進行しているのを見てあ～よかったとホッとしました。川添さんが細かな所まで気を配っているいろいろな助けてくださったおかげで何とか進めていけたです。よい経験になりました。

・補助者について

横に座った外国人の人が日本語がよく話せる人だったので何とかお手伝いはできました。西貝の担当ボランティアの方が助けてくれたので、まねしながら行いましたが、かなりとまどいました。いろいろな日本語レベルの人がいるので大変だと思いましたが、それが外国人の人にはよいのだと思います。

・その他

よい雰囲気の会場でみなさんに助けられました。ありがとうございました。

大石徳治さん

・進行役

当初の役割・分担が、不十分な形で進められる。反省点の多い初回であった。本来「事を進めるリード役」は性に合わない面が多々。時間を重ねてたい。

・補助者について

上記の主体・補助役の役割も、極めて大変さを痛感。「慣れ」こそ大事、言葉のやりとりもつみ重ね、より生まれる事を心を立ててのぞんでいきたい。と思うところ(慣：心を立てて貫く...)日頃の時間も大事にしつつ、この「場」での接点を又、明日への課題としたい。

気づいたことや感想(西貝教室講師・補助者)

- ・いつもの教室とは雰囲気が違っていてみんな楽しそうだった。始まりがバラバラなので学習者が手持ちぶさたになってしまった。時間の配分がむずかしい。

- ・あまりてきばきとしていなくてのんびりとしたいいふんいきでした。
 - ・2時間があまり長く感じられなかった。楽しかった。
 - ・学習者が楽しんでいた。
 - ・スタッフが多くてひとりひとりの手助けができた。
-
- ・明るい話題で楽しくできました。数年前緊張して行ったことが思い出されました。とても良い題材なので言葉をはっきり言うともっと盛り上ると思いました。ペア対話も楽しく、もっと話したいなという所で終了したところも良かったと思います。
-
- ・今日はひさしぶりにペア対話が出来て楽しかったです。個人的に会話の上達を確認できて良かったと思います。今、どんな事に興味があるか、今後どのような事にチャレンジしたいかゆっくり聞く機会ができました。日本人の方が話をする時は、もっとわかり易いいい回し、言葉を使ってあげる、ゆっくりしゃべる等の注意が必要だと感じました。

振り返り

受講者のふりかえり

内山恵理子さん

・進行役

自己紹介を担当。始まる前は、自分なりに準備しましたが、緊張しました。ただ、一旦スタートしてしまうと、皆さんが上手に話してくれたので良かったです。

・補助者について

この言葉、言い方でわかるかな？と心配することもありましたが、スマホの画像を見せながらだと効果的という点も発見しました。時間配分に注意がいなくなつて(グループでの話し合いが)最後に中途半端になってしまった。

杉村恵理子さん

・進行役

トピック担当。なかなか言葉が出てこなかったりしました。わかりやすく簡単な言葉を選ぶのも難しかったです。

・補助者について

自分はしていませんが(注:グループ対話のこと?)、グループ毎に声かけが上手にできませんでした。他の皆さん積極的に話しをしていて良い雰囲気でした。皆さん親しみやすい方でしたので、生徒さんも話しやすかったと思います。

西堀浩子さん

・進行役

ゲームを担当しました。単純な内容だけど盛り上がって良かったです。テーマをしっかり決めて、分かりやすく説明するのが大事だと思いました。とても楽しかったです。

・補助者について

同じグループにいつも来られている日本人のご夫婦がいらしたので、安心しておまかせしてしまいました。

袴田千里さん

- ・ 進行役

とてもきんちょうしましたが、楽しかったです。

- ・ 補助者について

初めての事だったのでうまくできたか分からないのですが、ベトナムの方々はじょうずに出来ていました。話もわかりやすく、なるべくかんたんにと
思って話しましたが、うまくできたかわかりません。

- ・ その他

すなおで良い人達ばかりなので、またやってみたいです。

振り返り

受講者のふりかえり

宇野冬美さん

・進行役

最後のまとめを担当しました。時間の関係で一人ずつの感想ができませんでしたが、今後できるように気をつけたいです。

・補助者について

担当グループの方達はほとんど日本語がわからないため、説明等がむずかしかったですが、自分の国のこと(おしょうがつの食べもの)を話すことにしました。皆が一つでも多くの単語を覚えようと新しい単語が出る度に発音の練習をしていました。たのしくできたと思います。

・その他

やり方はまだ解っていなかったと感じ、教室の見学をしたいと思います。

太田富美子さん

・進行役

テーブル間を回っている時、各テーブルに入っている日本人の方の働きかけが素晴らしく、特に話題を振ったりする必要等はなかったので、少し残念でした、カナ? 時間の終了「話し合いを終わってください」と告げた時、話し合いが止まってくれたのが本当に有り難かったです。予定通りの時間で進まなかった時にオドオドしないように想定や訓練が必要だと思いました。

・補助者について

日本語が分からない方を相手にした時、私には手だてがなくて困りました。せめて英語位話せるようになりたいなあと改めて思いました。時々、自分の使っている日本語が「正しいの?」と自分自身で思うこともあり“言葉”について考え直す機会になりました。

・その他

楽しかったです。「年末年始の過ごし方」色々な国の方の話を聞いて「へえー!!」が沢山ありました。もっと時間を取って話を聞きたかったです。世界は広いなあ!!今日もお世話になりました。ありがとうございました。

大橋直治さん

・進行役

「あいさつ」「自己紹介」「ゲーム」を担当した。あいさつには『こんにちは』を数か国語で言ってくつろぐよう工夫した。自己紹介は名前、国名、好きなもの、ことを言ってもらった。ゲームは「誕生日遊び（並び？）」で人数が多かったがまずまずの出来だった。初めての体験でしたがもう少し勉強が必要かな？

- ・補助者について

学習者4人みんなフィリピンの同じ会社の仲間であり、日本語のレベルも同じ様だったので、比較的楽しく話しあいが出来たと思う。日本語を学ぼうとする意欲を感じたので応援したいなと思った。

- ・その他

参加者が多かったことに感激しました。

大塚りえ子さん

- ・進行役

やさしい日本語で話すことを心掛けて取り組みました。

- ・補助者について

グループワークでは、聞いていることがほとんどでしたが、話しが途切れないように進行する難しさを感じました。学習者の方が楽しそうに自分の国の話をしてくれたのでよかったです。感想で、正しい日本語に直してほしいと書いてありましたのが、時間がそこまで取れないことが気になりました。

山田二葉さん

- ・進行役

初めての場所での事でどのような動きをすれば良いかとまどいました。テーマの『年末年始の過ごし方』では各国の過ごし方を皆さんが一生懸命に説明して頂けてよかったと思います。

- ・補助者について

日本語の伝え方や発表の仕方を丁寧に教えてあげることができず、残念でしたが（短時間のため）参加者の方は非常に熱心に勉強する姿勢が見られました。

- ・その他

レベルの異なる人達でグループになると喋れる人は良いがなかなかついていけない人には極力こちらで話しかける努力が必要だと思います。喋る機会を増やすことが対話を向上するためには必須な要素だと思います。

振り返り

受講者のふりかえり

大庭満美子さん 実習に参加できなかったため、後日ワークピア教室に体験参加。

・進行役

-

・補助者について

私達のグループは全員フィリピンの方でした。日本語があまり話せず、始めは戸惑いました。分からないところは英語で意味が通じました。媒介語の使い過ぎは良くないが、何をするか説明導入時に使用した事で、内容にスムーズに入ることができました。

発言が偏らないように気を付けました。時間が経つにつれみんな発言が活発になってきました。その時にどうサポートにはいけばよいか戸惑いました。発表時はみんなしっかりと発言できていて驚きました。一回の流れがしっかりしているので、参加者達もスムーズに行動できていると感じました。(机の移動、後片付け等)

・その他

今回は通常の活動に参加させていただきました。前日にその日のテーマを教えていただいていた。当日、次回のテーマを発表していなかったように思われます。テーマは当日伝えられるものなののでしょうか？

(一社)磐田国際交流協会 日本語ボランティア養成講座 2017 第6回
「行動・体験を中心とした日本語活動」講師 川添 裕子

2018.1.21 (日) 13:30 ~ 16:30 実施

振り返り

- ・外国人の方が、何を知りたい、やってみたいと思っているかを考えられたのは良かったです。ブラジルに地震が無く、日本での防災意識がないということも初めて知りました。「～できる」ようになるために、テーマ、目標を決めて具体的な活動内容、順序などいろいろな方向から検討する体験ができて、大変参考になりました。
- ・活動を考えてみよう(グループワーク)ではグループのメンバーと一緒にアイデアを出し合って、楽しい活動計画ができました。今日の経験を今後の活動に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・行動・体験中心の日本語活動について、グループ活動を通して実際に計画してみることで、わかり易く学ぶことが出来ました。グループの人とも意見を交換しながら話をする機会ができ、良かったです。ありがとうございました。
- ・実際に体験?ということ初めよく分からなかったが、考えていったらアイデアが出てきた。自分も楽しめることを考えていたら、いいアイデアが浮かんでくるのかなあと思いました。
- ・今日の講座は考えるのも楽しく、どのチームも実際にできたらいいなと思う内容でした。
- ・行動体験活動はしたことがないので、最初イメージが湧きませんでした。一人では発想がわいてこなくても、グループの方と話しているうちにこういうこともできるか...と広がってきたのがよかったと思います(川添さんにアドバイスをいただいたのも)。最後の発表も他グループのを聞き、なるほどとやってみたくなる活動がありました。実際に参加してみないと、と思いました。
- ・日本語ボランティア養成講座の1回目今日の内容だったら実践の準備ももっとしっかり出来た様な気がします。通訳をされている方のお話はとてもためになり、他の受講している方々もみなさんとても良い人で居心地よくあっという間に時間が過ぎてしまいます。毎日楽しいです。ありがとうございました。

- ・防災についてまだまだ知らないことがあることが分かったのでとても良かったです。他のグループの活動内容もすごいものばかりだったので勉強になりました。
- ・イメージしながら活動の計画をするのは楽しかったですが、難しいことでもありました。おそらく、計画した事を実行にうつすのは更に難しいであろうと思いますが、外国の方々に少しでも日本を理解して住みやすくなることにお手伝いできればという思いでいます。

(一社)磐田国際交流協会 日本語ボランティア養成講座 2017 第7回
「振り返り・まとめ」講師 川添 裕子

2018.2.18(日) 13:30~16:30 実施

振り返り

- ・ 昨年(7/23)から今日(2/18)までに、長期間に渡って日本語ボランティアになるための勉強をさせていただき、多くのことを学びました。ありがとうございました。今後ボランティアとして微力ながら活動していきたいと思っています。よろしくお願い致します。
- ・ 講座を通して地域の日本語教室のあり方について勉強することが出来ました。地域における日本語教室、ボランティアの役割は大きいと思いました。教室で実際に使える日本語を練習しておくことで、自信を持って、地域の方や会社の人とコミュニケーションを取ることが出来ると思いました。ありがとうございました。
- ・ 今迄ボランティア活動の経験がなかったが、本講座を受講して参加したい気持ちが出て来たので、無理のないペースで参加しようと思う。
- ・ 半年程の間の研修で勉強になりました。
- ・ ありがとうございました。自分の為にもなりました。今後につなげたいと思います。テーマをこちらで決めるのではなく、学習者のテーマにするというのも大切ですね。
- ・ 最終回でしたが、前半の内容は忘れてしまっていることがたくさんありました。画像を見て何とか思い出しました。講座は今回で終わりですが、できる範囲でボランティアとして活動してみたい。しかし、生半可な気持ちでは続かないし外国人に人にも失礼になる！というのが現在の心境です。グループワークでは皆さんそれぞれよい個性を持っているなあと思いました。
- ・ 日本語のボランティアをしたいという同じ目的がある方々と数回ですがご一緒させて頂いてとても楽しかったです。資格も語学力もないので出来る事は少ないですが活動に関わらせて頂きたいです。
- ・ 今まで6回の日本語ボランティア講座に参加できたことを感謝します。これからのたくさんの人と関わりながらボランティアができればうれしいです。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月²⁰~~18~~日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日感想を教えてください。

1. 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(細かくセッティングして下さりとても良かったが時間が少なかった)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい 2. ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

(途上災害について)

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

(上記について聞きたかった!)

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

- ① 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(法律のことは全く知識がないので、相談できる場所がなかったことや、在留資格変更のことなど、とても勉強になりました。)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

- ① 難しい 2. ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

何か相談があったときに、頼れるところがあることがわかり安心しました。
ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

- ☒ 1. 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(外国の方というよりも法的トラブルに関する基礎的な知識が
無かったため、初めて学ぶことが多く大変勉強になりました)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい ☒ 2. ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

(外国の方のオバーステイ)

日本人が外国で外国人と結婚した場合の離婚等

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

(大変勉強になりました、ありがとうございます
自分や周りの方でトラブルに巻き込まれた場合は
またご相談させて下さい)

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

① 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(研修直後の親不慮や在留資格などあいまいな情報しかありませんでしたので、勉強になりました)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい 2. ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

(事例で提供しているものを複製に。)

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

(お話しを伺いながら、こんな場合は? という時は? とだんだんと知りたくなってきた。
今後も色々な事例をお聞きたいと思っております。
ご丁寧な説明をありがとうございます。)

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

1. 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(外国人についてのトラブルの事例がよくわかりました。
具体的な事例で、わかりやすい言葉で話されていたので理解が、大部分わかりました)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい 2. ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

(日本は、労働力不足といえ、外国人雇用は、積極的なものかどうか
よくわかりません
又
難民受け入れも積極的でないと考えています、いづれは課題の
ある点について、どのように考えているのか伺いたい)

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日感想を教えてください。

① 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(あつてい問題えか解決できた。)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい ② ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日感想を教えてください。

① 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(ほんのり法律の話をわかりやすく説明してくれた)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい ② ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

(普段の生活の中で巻き込まれるトラブル)

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

(研修内容が面白かった)

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

① 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(事例の1, 2は特に知れたため事柄でした)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい 2. ちょうど良い ③ 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

(追加で説明ありがとうございました。
ケースごとに内容も違うため、深刻な相談は専門家に任せるように
アドバイスしていきたいです)

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

- ① 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(今後、外国人の方と関わる事になった場合、外国人の人が問題を
かかえた時に、どこに相談したらよいか、先生の話をお聞かせ頂き、
分かりました。今日はありがとうございました。)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい ② ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

()

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

① 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(日本で離婚を認められるも 国で認められる中ではいい)
子供がいれば 定住が認められ 生活保護を受けられる 等々 あり
永住資格を なければ 生活保護から 拒まれ 知ることが かなり だった、

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい ② ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

(労災 王とわしく したり)

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

(相談窓口 がわがて ありがた です、)

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日感想を教えてください。

① 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(とても丁寧に説明して頂いた))

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい ② ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

(いつも勉強になりました
ありがとうございました)

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

1. ☒ 大変良かった 2. ☐ 良かった 3. ☐ あまり良くなかった 4. ☐ 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(相談できるという点、複数あること、増田に好意でしかいらしゃること、加減いい。)
(専門的なところは分かっていても、主眼点がどうすればいいか、ということに、
整理して積み上げという点がいい。)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. ☐ 難しい 2. ☒ ちょうど良い 3. ☐ 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

(派遣障害)

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日感想を教えてください。

1. 大変良かった (2.) 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(法律用語、新法などにうとく、難しいものがあつた。が勉強に
なつた。)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい 2. ちょうど良い 3. 易しい

真中。私の勉強不足です。

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

(児童虐待 etc 就学~~中~~で学校への不満、不安 etc。)

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

この様な講座が設けられ、みんな勉強になる。ぜひ
録音していただきたい。

日本語教室で、具体的に接するのみでなく、生活の上で必要不可欠
etc 事例を学ぶことはみんなよい。

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日感想を教えてください。

1. 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(内容が具体的)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい 2. ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

① 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(法律について学んだことがなかったので、言成実(成実)に教えてもらえてよかった)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい ② ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

1. 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

前半は詳しく、丁寧の説明していたが後半に説明する時間がなくて、残念だと思います。

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい 2. ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

- (1) 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(普段知るような内容を 聞いていて
説明は良かった)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい (2) ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日感想を教えてください。

1. 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(相談できる場所が分かって良かった)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい 2. ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日感想を教えてください。

(1) 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(日本人にも当てはまることだと思った。)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい (2.) ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

アンケート

外国人が巻き込まれやすい法的トラブル

(平成30年1月18日)

本日は研修にご参加いただき、ありがとうございました。

今後の参考とするため、下記のアンケートにお答えください。

第1 今日の感想を教えてください。

①. 大変良かった 2. 良かった 3. あまり良くなかった 4. 良くなかった

第2 第1を選んだ理由を簡単に教えてください。

(たいへんわかりやすく説明していただきました)

第3 本日の研修の難易度について、どのように感じましたか。

1. 難しい ②. ちょうど良い 3. 易しい

第4 今後、取り上げて欲しいテーマ等を教えてください。

()

第5 その他、ご意見・ご感想がありましたら御記載ください。

[]

ご協力ありがとうございました。

(一社)磐田国際交流協会 多文化ソーシャルワーク研修 2017 第2回
「法律 在留資格」 講師:行政書士 村松正利 2018.2.3(土)10:00~12:00

【気付き・感想】

- ・最後の質疑応答の時間にあった「在留期限のきれそうな入院患者の話」や「技能実習生の3年から5年への試験の話」などは、ピンときてよく判った。期待していた通りの内容で、勉強できました。ありがとうございました。
- ・在留者のおかれている立場・状況が良く理解できた。今回の講義内容を気にして外国人の人々に接したいと思います。ありがとうございました。
- ・一緒に学んで一緒に歩むという言葉が印象に残りました。日本語教室の役割、参加されている方やその周りの方への心配りが大切だと感じました。
- ・外国の人が日本でより良い生活がおくれるよう、日本語教室がはたす役目が多いことに驚きました。高齢化の問題がこれから大きいと思います。
- ・大人のエゴで子どもを犠牲にしてはいけない。父親 US 母親日本、子ども5人、長男は教員希望。二重国籍で公務員として外国籍者が教員になれるか？非常に大事だから選択することはできないとの回答。二重国籍のまま、公務員・教員になれるのか。
- ・とても有意義なお話を聞くことができました。この書類をよく読み頭に入りたいと思います。私の知りたい知識を得ることができました。よい資料をいただきました。
- ・とても良かったと思います。村松先生の説明は分かりやすかったし貴重な資料を参考にしたいと思います。先生も外国人や高齢者を支援していて感心しています。この機会をあたえてくださって、ありがとうございます。
- ・親の都合で生きづらくなっている子どもたちもたくさんいる、という現状が理解できました。表面に表れてきづらい問題なので、自分に何ができるのか分からないのですが、困っている人が居れば、今回得た知識を元に行動できればいいなと思います。
- ・今まで何も知識が無かったので、沢山の資料もあり、勉強になりました。まだまだ分からない事が多いので、継続して勉強させて頂きたいと思います。

- ・とても参考になりました。
- ・20 何年前に自分は在留資格の手続きをしていたことを思い出しました。現在は規制・ルール等変更されたりしていると思いますが、今後來日中国人への在留資格取得に何かアドバイス、手伝いができるように勉強していきたいと思います。本日、このような勉強の機会をいただき、誠にありがとうございます。
- ・入管法や滞在資格について、知りたいと思っていたので、ありがたかったです。たくさん資料をいただき、勉強したいです。
- ・1 在留 1 資格は理解していたが、留学生が日本語学校を卒業して就労できるのか？等まだまだいろいろなケースを勉強したいと思います。
- ・基本的な在留資格のことを知らなかったなので、何を見て調べたらよいかわかりました。ありがとうございました。
- ・今回のお話は少しわかっていたことなのでよく理解できました。先生への質問は受講者とも共有してもらいたい内容だったので時間がなくなり残念でした。（なので先生への個人での質問はやめました）ありがとうございました。
- ・「在留資格認定証明書」のことや、在留資格取得の流れなど、よくわかりました。また、日本語教室に参加する方に対して気にしておいた方がいいこともわかりお話が聞けてとてもよかったです。事例や具体的なお話も、たくさん聞いて、とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・過去の仕事に関連があったのでとてもためになりました。
- ・在留資格制度の基本的なことを教えていただき、とてもすっきりしました。正しい資格で生活（活動）している間も気をつけること、資格更新で注意することなど関わりのある方たちに伝えていきたいと思います。まわりの外国の方たちの在留資格について、もっと気にしていきたいと思いました。
- ・日本語教室に来られる方の在留カードをよく見させていただきますが、資格名を確認するだけで、その在留資格の特徴や滞在期間、就労の可否等あまり知識がないままでしたが、その方の来日背景や今おかれている状況を理解するために必要なことなので、もっと勉強をしたいと思いました。また、外国の方から相談を受けたこと（定住→永住への切替に要する条件（社保・年金 etc.

支払歴))に関する詳しいお話もうかがうことができました。どうもありがとうございました。

- ・ベトナム人の技能実習生からの難民申請が増えていること、在留カードの偽装の話など、事例を通して最近の問題についても聞くことが出来興味深く聞かせて頂きました。ありがとうございました。
- ・在留資格、在留カードの事がよくわかりました。国民性の理解については、ボランティアをしているのでとても興味がある内容でした。
- ・在留資格の具体的内容がある程度わかることができた。資料が豊富で「今日のポイント」まで用意されていて感謝いたします。
- ・在留資格、在留カード等について学ぶことができました。知っておく必要があると感じました。資料を元に今後とも学んでいきたいと思います。ありがとうございました。

【気付き・感想】

- ・メンタルヘルスの相談内容は、日本人も来日外国人も同じだと思いました。けれどもその状況で言葉が通じないということは、2倍、3倍の負担になると感じました。
- ・たくさん事例が聞けました。当事者達の意見を聞くのが大切だとは思いますが、吉留さんが日々接している心の問題を抱えている人々の事例から、どのような制度や支援が必要か、みんなで考える時間が持てればいいなと思いました。
- ・メンタル部分の傷害が多いこと、良く分かった。おどろいた。メンタルケアの相談者が居ることが大事だと思えた。相談することで随分助けられる気がしました。
- ・家族と別れて遠い日本で暮らすことを選択した方々の悩みや心理的な問題が時間の経過や生活環境の変化によって多様化していることを知りました。今日のお話でとても印象的だったのは、「すぐに実現できないことは決して“ No” じゃない。少し時間がかかっているだけ」という吉留さんの言葉でした。自分自身の心にも響きましたが、外国の方々が日本で、地域で、自分らしい働き方・生き方ができるように寄り添っていきたいと思います。
- ・医療通訳について、事例を交えて話をして頂き、ブラジル人の抱える心の問題について知ることが出来、勉強になりました。自閉症、自閉症スペクトラムの問題を抱える子供が多く、悩んでいる方が多いことを知りました。今後、日本語を教える時に、今日教えて頂いたことを活かしていきたいと思います。先生のメンタルケアについても話が聞けてよかったです。励みになりました。ありがとうございました。
- ・自分の体験をふまえながら、17年かかって自分のやりたいことが日本でできるようになったと話された。外国では自国にいるよりも時間がかかるが、自己実現が可能になるかもしれないとの言葉に励まされる思いがした。そんな人が増えるようにしたい。
- ・経済面の困難さは想像できても、心の問題をかかえているかもしれないと思

いがいたらずにいました。10 年程の活動の間、「元気？」という声かけだけで
すませていたのですが、「何か困っている？」「心は元気？」という声かけが
できるとよいかもしれないと思いました。

- ・ 自分が思い通りにならない事イコール NO ではないという事を聞いて、私も
頑張ろうと思った事を根気強く続けていこうと思いました。
- ・ 先ず、異国で暮らすことの大変さをあらためて知りました。心の問題等は、
同じ日本人でも起こり得る事です。家族のあり方は、日本とややちがうか
も知れませんが、すべてに通じるのは愛情かな？おたがいに良く話を聞き合
う心のゆとりを持ちたいなと思います。
- ・ 『日本語が判らない』『日本語を憶えたい』などの相談を受ける事は無いのか？
気になりました。また、それらは、どのくらいの件数があるのか？も、気に
なりました。
- ・ ふだんなかなか聞くことができないお話をたくさん聞くことができました。
特に吉留先生が言われた、ブラジルの方が日本に住むことについて、事情と
事例を知ることができてよかったです。また、人それぞれリミットがあり、
その人なりに成長するために、特に子どもは持っている力を出せるような環
境を作ってやる、置いてやるのが大切だとのお話には納得させられました。
ボランティアの現場に出る機会が来たら、参考にさせていただきます。
- ・ 過去に経験した事をふりかえった気がしました。
- ・ メンタルヘルス相談があることは以前から知っていましたが、内容を詳しく
お聞きできてよかったです。日本語の習得は病気の方を減らすために必要だ
と改めて強く思いました。（現在、福祉課で生保の医療のお仕事をお手伝いさ
せてもらっているので、そこにもつながる知識をいただくことができました。）
ありがとうございました。
- ・ 先生の仕事の大変さ、大切さがよく分かりました。全く言葉が分からない環
境の中で、症状が出たり悪化する事、又、相談窓口について知る事が出来ま
した。親がまず日本語を覚え、家庭でも日本語で親子が会話する必要性があ
る事も知り、日本語教室の必要性も感じました。話を聞いてあげる事、その
人が分かる方法で伝える事など対処方法も知る事が出来ました。又、先生の
ストレス解消方法も参考になりました。

- ・メンタルヘルスの相談内容は、たぶん日本人も同じだろうけれども、母国でない分、ストレスが大きく、重大なことに至るケースも多いのかもしれない、という風に考えたことがありませんでした。
- ・メンタルの相談に来られる方の例をお聞きして、思ったよりも重いケースが色々あってびっくりしました。自分の国では周りに相談できる人がいる方たちも、日本ではそれができずに簡単に良くなるものもひどくなってしまうケースがあるのかなと思いました。外国人の方に積極的に声かけをしていくことが大切かなと思いました。質問への回答の際も具体的でためになるお話がたくさん聞けてよかったです。ありがとうございました。
- ・外国人のメンタルを学びました。ブラジル人は楽天的な人ばかりと思っていたので、精神的に悩んでいる人が多いと知りおどろいています。まちづくりに外国人からの提案、提言を生かしていければと考えました。労働者として使用している企業が市と協力して共生社会を築いていくことが大切と考えました。
- ・今日の研修の内容にとっても興味がありましたので、参加をさせていただきました。知らなかったことも知ることができ、考えもしなかった話で、とても良い時間をすごすことができた。
- ・外国人の方が不慣れな環境の中で生活するのがとても大変なことです。メンタルの面でもすこしでも支えられることがあったら、やって行きたいと思っています。大変勉強になりました。
- ・とても良かったと思います。メンタルヘルスについて興味があります。浜松市には外国人のための心理士と精神科同行通訳が存在していて素晴らしいと思います。きっと多くのブラジル人（ポルトガル語分かる人）を助けていると思います。予算の問題があると知っていますが、磐田市にもこんな優れた専門家がいたらよかったと思います。（＊この仕事は非常に大変と分かりました。）
- ・今日の講義を聞いて、とてもよかったです。まだ勉強することがたくさんあると思いました。ありがとうございました。
- ・話せないことでのストレスで心にダメージを受けることがある。私達の対処の方法に注意が必要であると思う。

【気付き・感想】

- ・国際性社会において、本当に多文化共生に目を向ける必要があることを強く感じました。日本に来ている方たちが安心して日本で生活できるように、私たちが柔軟性や温かい心を持って支援しなければならないと思いました。自分の国でちゃんとした教育を受けたにも関わらず、言葉の壁により、工場でしか働くことができない方たちはどのような声を持っているか、どのような仕事を本当はしたいのか聞きたいです。
- ・磐田病院が全般的に行き届いた活動をされていることを知ることができ、心強く感じました。
- ・いろいろな大切な情報を伝えていただきました、とてもよかったと思います。説明も分かりやすかったです。この研修会で学んだことを活かしたいと思います。
- ・生活するうえで、大切な医療について、かかりつけ医を持つことが大切なことだと思っています。急患の場合、救急診療に1次救急して→2次救急(夜間腹痛等)と手続をとれば紹介料が無料となる等、医療費出金が助かること日本人でも大切なことだと思っています。本日は大変貴重な研修ありがとうございました。日本語教室等での良い参考となりました。
- ・医療の実情、現場の苦勞が良く分かりました。そんな中で、地域のコミュニティーでの位置付も大切ななと思いました。何が出来るのか。開業医の説明も大事なのかな...どこまでコミュニケーションが取れるのか...。大事な問題です。予防医療の説明会があると良いのかな...求められるか...。医療現場では最大の努力をされていると感じました。
- ・暮らしてみないとわからない事は山ほどある事でしょう。言葉の問題は大変大きな課題ですね。精神的にダメージを受ける気持は理解ができます。一步を踏み出す交流が大切でしょうか？
- ・講師用のレーザーポインタなどがあると良かったと思う。ブラジルの医療制度を説明してもらった。大変参考になった。ブラジル以外の国の医療制度も

聞いてみたいと思った。

- ・医療制度について、外国人の人達の現状など具体的によく分かりました。とても勉強になりました。磐田病院での取り組みには感心しましたし、大変さも知る事が出来ました。
- ・限度額認定書等知らないことが多々有り勉強になりました。電話医療通訳があることも知らなかったので外国人にも伝えたいと思う。
- ・督促状に色(ピンク色)がついていますか？医療保険の状況を逐一知りたい。
- ・保険制度や医療従事者についてのブラジルの現状は想像通りではあったが、改めて「文化」を知ることの大事さを再認識した。磐田病院が他地域のある意味で「モデル」にもなり得るシステムになっていると分かり、心強い。
- ・「医療情報」を話していただいて、再度、確認ができて良かったです。ブラジル人の医療現場の事例をお聞きし、日本人でも生活レベルの低い方の同じような話を聞いたりするので、「外国人だけではないな」と改めて思いながら、お話を聞いていました。外国人の場合、言葉の壁、文化の違い等があると思いますが、基本は学力等の能力の差が生活レベルの差につながっているのかなと思います。日本にいる子ども達の日本語教育、学校での教育等のサポートが重要だと強く思いました。“親と子の「母語」が同じ”というのは重要なことですが、現状として永遠のテーマですね。
- ・今日の研修や先々週のワークピア教室での出前講座にて、磐田病院さんが多文化地域社会に根づき、外国人住民がいかに安心して、かつ適切な医療を受けることができるかを日々考え、取り組まれていることを知りました。通訳対応可能な言語の拡充など課題は多くあるかと思いますが、大切なのは、関係者が集まり、事例のフィードバックや情報交換を盛んに行っている点だと思います。これは、日本語教育という観点から多文化地域社会をよりよくしたいと考えている私たちにとっても学ぶべきことだと感じながらお話を聞かせて頂きました。貴重なお話をありがとうございました。
- ・医療制度のちがいについても教室のテーマでとりあげて、お互いに相手の背景を知ることができるといいかなと思いました。今後も医療機関を受診する外国人の方が増えていくのはまちがいないと思うので、病院や病気のことを理解してもらい、外国人の方自身の健康な生活につなげられるようにしたい。

かかりつけ医、どこに行ったらいいかと聞かれることもあり、どこをすすめていいか迷います。外国語・やさしい日本語対応ができる開業医があるといいと思いますが。ことばの問題か、発達の遅れかの判断、本当にむずかしいことだと思います。

- ・ 今日、お話を聞かせて頂き、磐田病院が通訳の導入をされていたり、国際医療支援の取組みに力を入れられていることを知りました。やはり、外国人の方にとっては、通訳のいる病院の方が、安心感もあり不安がなく、利用してしまうのだと思います。もう少し、地域のかかりつけ医（開業医）でも、外国人が安心して掛れるよう考える必要があると思いました。サポートしてあげられるよう、これからも勉強することを続けていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・ ブラジルと日本の医療制度についての違いを知り勉強になりました。磐田病院が取り組んでいる外国人対応のきめこまやかさにたいへん驚きました。
- ・ 生活していくうえで必要とする医療保険制度について、細かく分かりやすく説明があったので、大変勉強になりました。仕事場でも参考にしていきたいと思います。医療通訳の事例を聞くことができてとても良かったです。日本の方と外国の方の違いで生じる問題など、間に入ってのやりとりは難しいことだと思います。それをこなしている様子がよく伝わってきました。とても良かったです。ありがとうございました。
- ・ 日本の医療制度のご紹介、ありがとうございます。磐田病院が外国人を受け入れる体制が整えていることがわかりました。医療通訳現場の状況、事例のご説明を通じて、現場のことをもっとわかるようになりました。大変勉強になりました。

(一社) 磐田国際交流協会 外国の子ども学習サポーター養成講座第1回公開講座
「外国の子ども事情を学ぶ」 講師 井浪秀一氏・齋藤ひろみ氏

振り返り

【新規参加者】

- ・これからサポーターとして外国人の子どもたちを支援していく上での方法をわかりやすく教えていただきました。すべてを教えるのではなく、ページ数、どこを読んでいるかなども支援になると知りました。考える力を育てていくことが大切だと知りました。
- ・私は自信がありませんが、出来るだけ頑張ってみようと思います。奥が深い仕事だと身に染みました。海外に行っていたこともあり、少し甘く見ていたような気がします。心が打ち砕かれたような気がします。
- ・講座が非常にわかりやすかった。
- ・磐田市では日本語指導の必要な外国人の子供が大勢いて、学習支援の必要性を感じました。いろいろためになるお話を事例を交えて説明して頂き、とても分かり易かったです。実際サポートをする時の心構えや仕方など参考になりました。ありがとうございました。
- ・「勉強ができないのではなく、考える力がない！」のだ。のお言葉に、はっと致しました。多様性の対応、頑固な子供の見とり、支援内容の柔軟性。一生懸命な日本語支援を垣間見させていただけた思いです。ありがとうございました。
- ・初めて知った事がたくさんあり大変勉強になりました。カミンスの相互依存仮説にかなりうなずかされました。井浪先生の、支援には連携が重要であるという事、そのとおりですね。今後サポーターとして少しでもお役に立てたらと思っています。
- ・3時半まで市内大原地内に。初回、という事もあり急ぎ来させていただきました。今、浜松で池上先生の授業を受けていますが、同じ形が磐田でも展開されているとの事で思いを決めました。この形では全くの未経験、まずは土俵を知りつつ、身分を客観視していきたいと思う次第。よろしくお願いします。追伸：過日上記池上先生の教室では桜井先生(遠州浜小～当時)と知念さんの小さい頃の大変さや苦勞が長じて大学生で再開する、という場に会えた一人です。
- ・市の現状や支援について初めて知ることばかりでしたが、息子や娘の教室にいる外国籍のこども達を思い浮かべながら聞いていました。他県から移住してきて磐田市の多文化共生はとても魅力がありました。年々増加しているのも、行政の手厚いサポートの上でのことだと思います。先生方のお話の中で母語の重要性や日本語教育の役割の深さが良く分かりました。私自身、以前働いていた時のサポート方法など思い出しました(日本語学校で来日した学生をサポートしていました)。こどもに寄りそって、クラスに溶け込むような声かけ(日本のこどもへの声かけが参考になりました!)等、沢山のお話を聞けてとても参考になりました。

【現役 JSL サポーター】

・タイトルにあるように、「外国人の子どもの社会参加を支援する」、このことこそが、学習サポートをする者としての最終目標であると改めて認識しました。滞在期間、来日時期、来日目的も千差万別であり、親の教育への考え方も様々であるので、日本語教育、また学習支援の目標をどこにおくかは重要な課題ではあるが、先生のお話にあった通り、大きな枠組みの中でその児童のライフコースを意識しながら、人を育てるということを目指して関わっていけば、その子が日本の学校で過ごした期間がプラスに働くと思います。将来、日本での生活からも、そして母国に戻っても、母国の社会からドロップアウトとなることがないように、“日本で滞在していることは、自分の強みと変えていけばいい”ということ、外国人児童たちに伝えてあげたいと思います。具体的には、普段の何気ない会話の中でその子の好奇心や意欲を刺激してあげられたら、本人も自分なりに小さな目標を立てながら進んでいけるのかなと思います。共有基底を形成することが非常に重要であるという話に、とても納得できました。貴重なお話をありがとうございました。

・今日はありがとうございました。まだまだ学ぶことも多く勉強になりました。JSL サポーターの記録の大切さを感じました。具体的な指導方法など、実践事例を沢山紹介していただいて、とてもわかり易かったです。これからサポートに入る時、教えようとするだけの目的ではなく、授業の広がりのおかげになるという事も頭に置いてサポートしていきたいと思います。

・日本語ができる（日常生活に困らない）からと、学校では何の支援も受けられていない子、国籍が日本人だから外国人の数にカウントされていない子など、やはり支援が必要と痛感しています。先生のお話を聞いて、今までのサポーターとしての心がまえがまちがっていなかったと安心しました。

・磐田市の現状のアップデート、異文化間を移動する子供の事例、母語と第二言語の関係、共有基底の概念など、一つ一つが大変勉強になりました。お隣になったベテランサポーターさんからも、お話を伺うことができて、有意義な時間を過ごさせて頂きました。どうもありがとうございました。

・共有基底の大切さ→「考えてみよう」の声かけを心掛けようと思った。（苦しいので）すぐに英語やボ語の単語を使って、わかるだろうと、サポートしようとしていた。反省。目からウロコの話ばかり。月曜日から頑張ります。

【教員】

・母語と第二言語との関係の中で、共有基底を頭に入れて指導することの大切さがはつきりと理解できました。児童一人一人の顔が浮かんできて、個々に合った指導を改めて考えなければと思いました。ありがとうございました。

・齋藤先生のお話をうかがえて大変うれしかったです。私が外国人児童生徒教育に関わっていた時は、“外国人児童生徒に注がれる光は日本人児童生徒も明るく照らす”の考

えに基づいて取り組んでいました。それは現在も変わることはないでしょう。そして、縁あって幼児教育に携わるようになり、環境による学びの重要性を知りました。外国人児童生徒の生活環境、学習環境をよりよく形成することが、外国人児童生徒教育成立の鍵をにぎっていると感じています。まとまらない感想で申し訳ありません。

・「市内の現状と支援」を先に話していただき、後に齋藤先生のお話を伺ったので、いつ、どんなサポートをするのが効果的かよく分かった。再度資料を読み、今後の指導に生かしたい。サポーターさんとも話をして本校に合ったサポートの仕方考えること、支援していただく子を選ぶ時の参考にすることを、学校に戻ってから検討していきたい。

【市教委・静岡教育事務所関係者】

・“ライフコース”という考え方がとても勉強になりました。文化間移動によって子どもたちがどのような人生を歩んでいくのか、未来を見すえた支援を連携してできるような態勢ができれば・・・と思いました。子どもたちの日本語支援で悩んでいる他の市町の先生方、支援員の方たちにも聞いていただきたい内容でした。磐田だけはズルイ！！（笑）ありがとうございました。

・子どもにとっては、どんなかんきょうや現状におかれても、学ぶことの大切さをあらためてそう思わされた講座でした（日本語・母国語であっても・・・）。外国人の子供たちが楽しい学校生活が送られるように、細かな支援、サポートをこれからも心がけていけたらと思います。

・全国色々なタイプの子供達が生きている日本国内です。私はブラジルでそだちました。30才過ぎて日本へ帰し、現在は学校で外国人児童生徒相談員をしています。今日はとても良いお話を聞かせていただきありがとうございました。これからの仕事に生かせるように頑張りたいと思います。

・考える力を刺激する、共有基底、のお話、関心を持って伺いました。私は初期支援教室でサバイバル日本語、表記の基本（平かな・カタカナ・漢字小1程度）、算数、音楽、図工、体育など、1日授業を行っています。いろいろな子に対応するために日々悩みながらですが、考える力を刺激ということも考えながら、取り組みたいと思います。ありがとうございました。

・子どもが10才、8才、5才の時に夫の仕事で外国で5年間生活をした経験があります。その際スムーズに学校生活ができるようサポートして頂きました。現在は中学校で教育支援員として勤務させて頂いています。今までも今も、外国にルーツをもつ生徒と関わる中、何か力になれることはないだろうか、どういう支援を必要とし、どんなことが大切なのかを知る良い機会となりました。ありがとうございました。

【日本語教室関係者】

・子ども達のアイデンティティ、自尊感情、親とのコミュニケーションの為に、母語の継承が大切だが、それができないのが現状である。浜松には母国語教室があるが、生徒

が多すぎてスタッフの運営が大変です。磐田でもそのような教室があると、共有基礎がしっかりするのではと思います。日本語で共有基礎を刺激するのは大変ですが、能力がないとあきらめるのではなく、根気よくサポートしないといけないと思います。

・文化間移動をする子どもたちのライフコースを知ることができよかったです。齋藤先生のお話から、これからの日本語ボランティアに向けての活力が生まれました。ありがとうございました。

・共有基底が育っていない子の場合、文を書くことが必要だということがよく理解できました。子ども達は文を書くことを好みませんが、実践事例などを参考に、何とか書いてもらう機会を作れたらと思いました。

・磐田市のとりくみが理解できた。サポートをする方の人数は足りているのか？来日した年齢によって対応を考えなければと感じました。

・大変興味深く拝聴させていただきました。心理的なサポートもお伺いしたく思いました。

・具体的な事例や概念的なことなどわかりやすくお話しただいて、とても勉強になりました。1人1人ちがう子どもの状況を見ながらその子に合ったコースデザイン支援をすることが大切なのだとよくわかりました。共有基底の部分育てることが大事で、日々の生活、学習でどう刺激するか、具体的な例でよくわかりました。ありがとうございました。

・JSL サポーターの役割を、授業の中で先生との関わりの上で、具体例とともに示して下さい、大変分かりやすかったです。大人に対する日本語支援と違って、子どもは発達段階に応じた支援が必要と気づかされました。共有基底を意識して支援したいです。改めて JSL カリキュラムの具体的事例をお聞きし、大人に対する日本語学習にも使えそうだと思いました。「人との関わりの中で」「社会的役割」「全人教育」「なぜ、どうしての質問で引き出す」等々、大人の日本語支援でも同じだなあと思うことが多々ありました。

【磐田市多文化交流センター「こんにちは！」関係者】

・文化間移動をする子供たちの大変さ、講演会などで耳にし、ボランティアをしてみようと現在に至っています。母語の重要さ、考える力を意識し接したいと改めて思いました。

・「こんにちは！」で外国人の子供の勉強の支援をしておりますが、最近の子供達の様子を見て、「どうしたらいいのだろう？」と壁にぶつかっています。この講座に参加させて頂き、とても参考になりました。教職など持っていないので、学習支援にはとても責任や不安を感じながらの活動です。でも私にも今後やれる事があるのではと思いました。本当にありがとうございました。

・磐田市の外国人児童生徒の状況と、各種支援体制の内容を理解することができました。現場における課題の1つとして、保護者への理解力・協力を高めていく事が重要となっ

ています。どう進めれば良いか悩んでいるところです。次元の高い話もありましたが、外国人児童と関わる者については、参考になる内容も多く、教えられる事が多かった。一方で、保護者との意思疎通を図らなくてはならない事が多くなっている現況下であり、難しいことの1つであります。

・普段行っている支援について、今一度客観的に見つめる良い機会となりました。共有基底のお話はとても参考になったが、そこを育てるには、家庭環境が大きく影響すると思う。私たちの支援では難しい部分も大きいと感じる。

(一社) 磐田国際交流協会 外国の子どもの学習サポーター養成講座
第2回「サポートを見学する」

振り返り

【新規参加者】

・NIJI の教室でも進度がいろいろで勉強している姿勢もさまざまでした。けれども、みんな学ぼうという気持ちがあり、一生懸命頑張っている姿を見て、お手伝いできたらいいなと思いました。ポンスのクラスでは、個々に教えてもらえるため、教室ではわからない部分をきっちりわかるように教えてもらうことができ、教室の授業についていくことができるようになると思いました。

・小さな事をコツコツと指導する事の重要性を感じました。子供がすでに独立しているので、久しぶりの小学校の授業を参観でき、今の子供達の実情をチョッピリ知る事ができ、このクラスにポンと外国から入るのはさぞ大変。やはりニジの授業は必要ですね。日本文化・日本人を知らない子供には、かなりのサポートが欲しい事実感しました。少しでもお役に立てばと思いましたが、私もたくさん勉強しなくてはと心しました。

・初めての座学や実学、共同学習を通じて“未来”への子らの育ちゆく様を見られ、自身の数十年前を思い起こしたのが。ここでの接点を幾重にも生かされゆく“何か”を共に創り得られゆく事を念しつつ、少しずつを、と思う次第です。

・日本で暮らす為には、日本の勉強だけでなく、日本の文化を教えていく必要性を見学させて頂いて改めて感じました。子供に日本語を分かり易く伝えられるよう今後学んでいきたいなと思います。今日はありがとうございました。

・NIJI の存在が大変重要だと感じました。そして、NIJI に参加せず直に入学することも達がどれ程困難にぶつかるかと思うと、サポートの重要さが分かります。また、前回の講座にもあったように、母語での理解、共有の為に、外国にある日本語補習校のような学校も必要だと思いました。学校は学習だけでなく、日本の文化・習慣、日本人との関わりを身に付けられるよう、細かなサポートが子供達に必要だと思いました(でも過保護にならないように・・・)。「自立」させる手助けが出来るよう私自身学んでいきたいです。

・実際に目の当たりにした現状をどう対処してよいのかはまだよく把握できませんが、その子にあった適切な言葉を使って教えることの大切さが分かった気がします。少し書いている内容がおかしいですが。自分の時代とギャップを感じました。自分も勉強がかなり必要になっていると思いました。現在の仕事との兼ね合いをどうすればよいか悩みはじめてもいます。時間を考えて、会社とも「話してみなければならぬな。」とも思いました。

・取り出し・にじの授業の中でさまざまな工夫されていられることに気づき、はっとし、嬉しくもありました。井浪先生の言われるように、異文化の中でおかれ生活、勉強してゆく子供たちには、日本の子供たちと異なって惑いも多いことでしょうが、このシステムはそういう子らにとって大変救いです。本当にその時わからないことに気づき、「まだわからない！」と声に出して言える子になってもらうのが第一でしょうか。いつか共生の社会をみずす中で。ありがとうございました。

(一社) 磐田国際交流協会 外国の子どもの学習サポーター養成講座第3回
「サポート方法を学ぶ」

振り返り

【新規参加者】

・「どの言葉で深い思考を表すのか」というご講義の中のお言葉が心に残りました。もう一つ、サポーター支援を受けて、今頑張っている岩崎チエさんの感謝の思いを聞けて嬉しくなりました。どれが母語となっても、母語と言えるものが根付くということがきっといつかの目的となるのだろうか、今日、改めて考えることができました。現役のサポーターの方々のお話、先生方のご講義、とても良い時間をいただけ、ありがとうございました。

・不安に思っていたことが、グループディスカッションを経て少し解消され楽になりました。大変な仕事だと思いますが、皆さん笑顔で力強くまた根気強くやってらっしゃるんだなということを感じました。自分もそうならいいなと思いました。現在の仕事と両立できるかどうか分かりませんが、頑張りたいと思いました。

・小学生時代にサポーターについてもらったお子さんが高校3年になってがんばっている姿とお話を聞いたことは、とても良かったです。小学校、中学校で不登校が増えているので、小学校の時期に寄り添うことができれば、その先の道が開けてくるのではないかと思います。支援方法についても、少しずつ理解できるようになりました。ありがとうございました。

・実際体験された先生方の貴重な話を聞くことができ良かったです。子供によって、国籍、滞在年数、年齢、性格、家庭環境が違う中でのサポート、ご苦労も多かったと思います。サポーターとしての心構えについていろいろ聞かせて頂き、勉強になりました。語学だけでなく、生活面においても子供が自立して生活していけるようサポートしていきたいと思いました。又、鈴木先生のおっしゃっていた、熱くならず、ゆったりのんびり子供に寄り添ってサポート出来るよう心掛けていきたいと思いました。日本でがんばっているチエさんの話も聞けて良かったです。ありがとうございました。

・本日はたくさんの事を得ることができました。特にサポーターの心得の「熱くならない」「指導するのではなくサポートする立場である」は心しなくてはと思いました。子供と担任との信頼関係が大切で、それをサポートするのが役で、時には離れてみることも必要。現サポーターさんのお話もとても参考になりありがたかったです。チエちゃんのお話に勇気づけられました。

・現場での実体験や振り返り、そして御自身の「今」を聞けて、大変に学ぶところは多く、1回2回と回を重ねる毎に意味のある事を感じる次第。それとの心の思いが、積み重ねられゆく事を思いつつ、まずは自身との「闘い」を少しずつながら小さな「一歩」でしていきたいと念じたい。

【現役 JSL サポーター】

・ありがとうございました。何年か前にサポートに入った事のある生徒のお話を先生から聞く事ができて、とてもなつかしく思いました。チエさんのお話を聞いて、サポーターになって子供たちとかかわれる事をとてもうれしく思いました。夏休みに入っただけで子供たちに会えませんが、顔を見たくなくなっていました。2 学期からもがんばりたいです。

・先生のお話から、先生がサポーターにどんなことを求めているのかが明確に分かり、サポートに役立てる事が出来ると思いました。チエちゃんが最後にサポーターに行ってくれた言葉は、本当にジーンとききました。私も子供達にとって少しでも心に残ってくれる事があれば嬉しいと思いますし、子供達の気持ちに寄り添ったサポートをこれからも心がけたいと思います。

・初心に戻る良いきっかけになりました。先生の具体的な話が聞け、改めて色々な子供がいるし、その子によって違うんだと考えさせられた。

・チエちゃんの話聞き、改めて寄りそう事の大切さを感じました。学校の先生方がすべて高橋先生やえり先生のように子供達に接して下さるとどんなにいいかと思います。

・JSL サポーターの心得を、改めて確かめることができた。定期的に初心にかえらなければいけないと思った。先生の具体的な経験にもとづくお話が聞けてよかった。チエさんの話。ありがとうございました。

・「サポーターさんは子どもたちに愛される大切な存在です。」という高校生の岩崎さんのことばに大変勇気づけられました。今日のサポートの仕方で本当に良かったのかと自問することが多いですが、外国人児童が笑顔で学校生活が送れるように、今後とも一生懸命取りくみたいと思います。

・大きく成長されたチエさんに会えてとても感動しました。色々悩むこともありますが、子どもの心によりそってサポートできるとよいと思います。先生方の具体的な支援のお話はとても参考になりました。担任の先生と連携をとりながらやっていけたらよいと思います。

・今日はありがとうございました。先生方のお話が聞けて、先生方の意見、感想、子供側からの感想など今まで知らなかった事を聞く事ができて、本当に良かったです。特に今日お話が聞けた先生方は、今迄サポートについた事のある先生方だったので、特に意味のある講座になりました。ちえさんの体験談は、とても私の心に残り、これからの JSL サポートを続けていく上でやる気、モチベーションを上げる事ができます。2 学期のサポートからは、先生とのコミュニケーションを大事にしたいと思います。

・高橋先生や松井先生のお話で、性格、学習や日本語レベルが多様な子どもをサポートするには、「根気よく続ける」「味方になってあげる」こと、日ごろの子どもたちの様子を先生方と情報共有するなかでその子に合った目標を立てることが必要であると改めて感じました。サポート 2 年目なので、まだ自分が関わった児童たちがどのように成長していくのか、あまりきちんと考えた事はありませんでしたが、チエさんが当時うまく言葉にできないながらもサポーターを必要としてくれていて、サポーターの存在がたとえ少しでも彼女を後押ししていたことを知り、ジーンとききました。私自身ももっとも子どもたちの味方になりたいと感じます。大変貴重な機会を頂き、ありがとうございました。

【磐田国際交流協会】

・先生の想いをあらためてまとまった話として聞くことができ良かったです。サポーターの役割がよりくっきり見える気がしました。外国人児童も自分の良さを発揮できるようになるサポート、という視点を新しく持つことができました。ほめられて、みとめられて「嬉しい！」が言葉の力を伸ばす、こと、心にとめたいと思います。丁寧に指導すればできるようになること、話を聞いてあげるだけでも心が落ち着くことなど、子どもの可能性を信じて子どもたちが安心して学習に向かえる環境づくりをしていけたらと思います。チエちゃんの話、とても良かったです！！！！ありがとうございました。「一緒にがんばろうよ」とよりそう人の存在の大きさを感じました。

(一社) 磐田国際交流協会 外国の子どもの学習サポーター養成講座
第4回「サポートを体験する」

振り返り

【新規参加者】

・前半は1年生を見て、1年生は、ほめたりするとやる気がでるのがすごくわかりました。低学年のうちに伸ばすことがだいじだと感じました。後半4年生は、だんだん我がでてきて、少しむずかしい部分も感じました。そして、字もきれいに書くし、先生の説明もわかっているようなので、“この子にサポートが必要なのか”ということも感じました。

・何十年前と比べべくもないのですが、今の授業は先生方も大変工夫されて(導入など)いられるのだと驚きました。小1の算数で、数を捉えることができて、その数を(日本語で)はっきり言えない。何と呼ぶのか……。6, 8、11、12、13など言えない数でした。初めて習う言語の数は大人でも慣れるまでむずかしいかも……。と思いました。4年生の算数でつかせていただいた女の子は、全く横にいる必要もないくらいのできる女の子でしたが、大きな数の「がい数」のゲームを他の女の子たちとやるという作業で、その方法、また友だちと、惑ったのではと思います。万の単位の数も外国人の子はレポートしてもらう必要があるかと思いました(4年)。共に学ばせていただきながら、その教室の雰囲気をも自分でもできる限り早く察知し、慣れることが大切と思いました。亨司先生が「とまどっている状態の子、場合には、指導して下さる先生に来ていただく」ということを示唆して下さいました。ありがとうございました。

・程近い「東部」小での実体験。授業の流れの中の児童の理解力と表現力の差がドリル学習(国語)や算数(4年時)で痛感。これからのアドバイス力(アドバイスの仕方、言葉での投げかけ、入り方 etc.)に生かしてゆきたいと思う事多々。

・取り出し教室では、先生が1人1人に丁寧にゆっくり説明されていたので、児童は理解しながら勉強することができていました。漢字も書き順も正しくきれいに書けていました。勉強のことだけではなく、正しい姿勢、名札についても指導されていました。日本の文化についても教えていく必要性を感じました。サポート体験では、子供がわかり易い言葉で説明する難しさを感じました。

・先生の指導方法(特に低学年)の沢山ほめる声かけの大切さがよく分かりました。できている子、集中している子は見守り、できた時にほめるととても嬉しそうでした。分からなかったり、とまどっている子も少しフォローすると自分の力で進めていける姿も見られました。4年生担当児が「眠い」と何度も寝そうで、集中が切れてしまいがちでした。内容に興味を持ってもらいたかったので、「これを覚えておくと買い物に使えるよ」と帰りに伝えたら 笑ってくれて少しほっとしました。

・余計な事をしてしまう事が多いようで、暫々注意をされてしまいました。自分も楽しんでさせて頂きました。又、まだ生徒さんが理解していないことを教えたいと思ってしまい、さきばしたことや指手がましいかもしれないけれど……。とは思いましたが、ノートに少し助け身のつもりで書こうとしてしまいました。自分の精神的な疾病がなければもっと一緒に学びつつサポートをしていきたいと思いました。只これはまだ11月

が来てどうなるかの経過を見てみないと判りませんが……。次が待ど惜しい感じがします。

・ワールドでは子供達の理解がすごいなと感じました。1年生から日本の教育を受ける事は、これから日本で生きて行くには良い環境かと思いました。4年生の授業はスピードが速く、私のついた子について行くのにかなり大変ではないかと感じました。また彼は色えんぴつ・線引きを持っていませんでした。

(一社) 磐田国際交流協会 外国の子どもの学習サポーター養成講座
第5回「サポートを体験する」

振り返り

【新規参加者】

・早5回目の体験講座に。きのうの豊田町での講座と本日2回目の「東部」小での児童の実像を垣間見る。2限目(社会から算数に変更)3限目にはいろいろに学ぶ事があった。長さの単位(3年生)面積の学習(4年生)など学びへの楽しみの積み重ねが、先の形とは又、違うものも。これからも、これからのびゆく未来への可能性に力なくも、よき「サポート力」を作りゆきたい思い。板書しているとノートへの移記が並行しない例、右で書く人の多い中で「左」を使う児童も視見。僕自身が左利きからスタートしているので歩み寄れる点もあろうかとも思える次第。今回は金曜日に浜松への用事(多文化共生の座学)に若干急いだ気配も生じたところ。

・言葉の壁があることで、どの程度、認識できているのかが判らないということがありました。“自分で考えさせる”ということの難しさも知りました。何が理解できていないのかを知ることもよく判別できない状態だったので先生の方からの助け舟を出して頂いた次第です。希望を持って教えられるようになりたいです。積極的に何かを学習できるようにさせてあげたいとも思いました。

・3-4のクラスでは、皆での学習の中でどこまで手伝っていいか指導して良いのかがむずかしかったです。4-2のクラスでは指導するとすぐには応じてくれませんでした。自分で違っていることに気づき直しました。しかしそれを消しゴムでかくしてしまっていました。初めての人にはすくなじむことができないのでしょう。クラスの先生にはしっかり発言できているので時間が必要だと感じました。

・2時間目...板書の大切さを実感しました。他人事のようになって聞いているのかな?と思ってしまう先生の授業を板書するように伝えてみたところ、「書き写しながら聞く」姿が見られて嬉しかったです。そして、発言も意欲的で、かけ算が得意だったりとても良いところが多く、少しサポート(声かけ)すれば自力で出来る事が多いお子さんだなと思いました。3時間目...勉強面は大変実力があって、見ていて本当に安心できました。学校生活がスムーズに行くように、シャイなお子さんなので心のケア、声かけサポートで、笑顔を増やして、発言が出来たり自信につなげてあげられたらいいなと思います。今までで一番肩の力を抜いてみる事ができました。

・前回につづき今回も気づかせていただくこといっぱいでした。口を出さずやる気を出させる、の基本のお言葉を確認させていただけました。先生の授業に合せ、終わったとしても(途中でも)それでよしとする。テキストは前に(机上に)出ているか、「先生は何て言われたかな?」のことば、どこ(ページ)をやっているのかわかっているかの確認、示唆は必要。文章題(の内容)はわかるか、考えさせることが大切。(式にするまでに)その子の性格も考えつつ側にいることの大切さ。